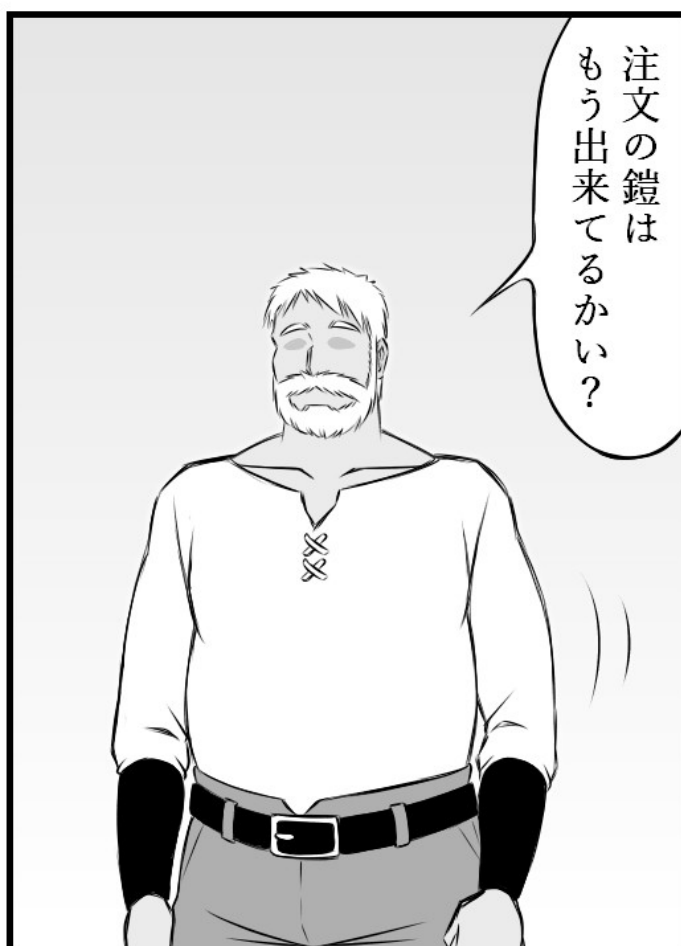
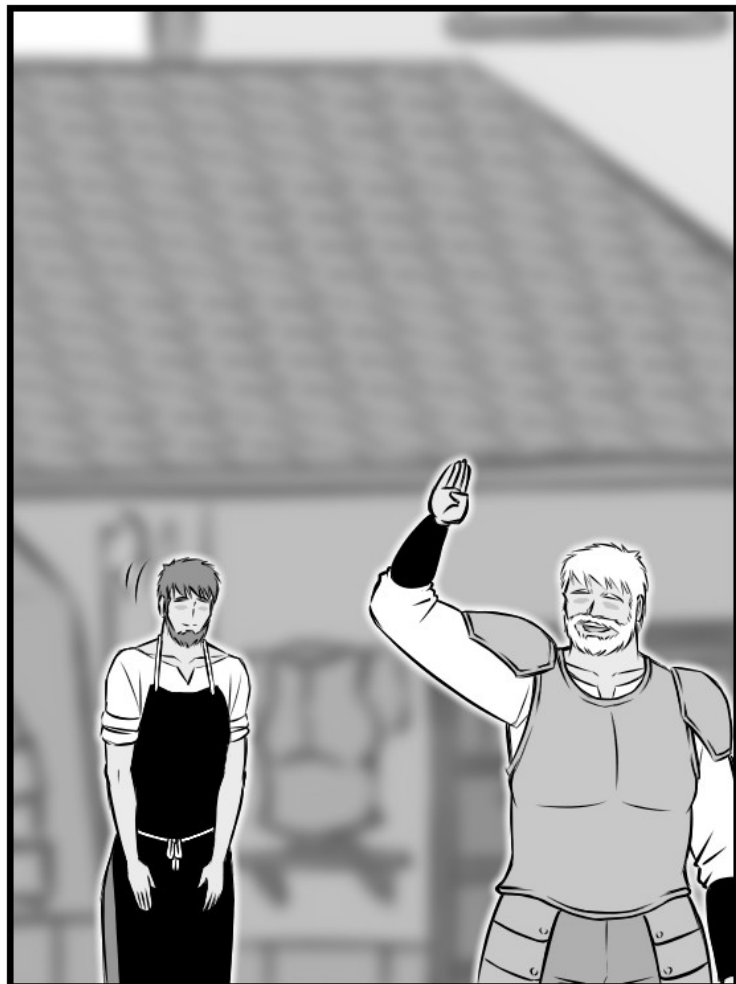


直接
感覚

(マンガ32ページ)







ありがとうございます
ございます

おおー！
まるで衣のような
この着心地：

やはり君の
鎧は最高だ



…って…
女性…ですか…

あ…はいはい
いらっしゃい
どうも…

よお！
私にも一着
頼むよ

何だい…まさか女の鎧は
作らねえなんて信条でも
ある訳じゃあないだろう？

あんな良い鎧作るって
評判らしいじゃないか

…という訳で
頼むよ

はあ…
しかし…

私…男物の鎧しか
作った事無くて…

上手く出来るか
どうか…

いやあ…もちろん
そんな事あ
言いませんが…

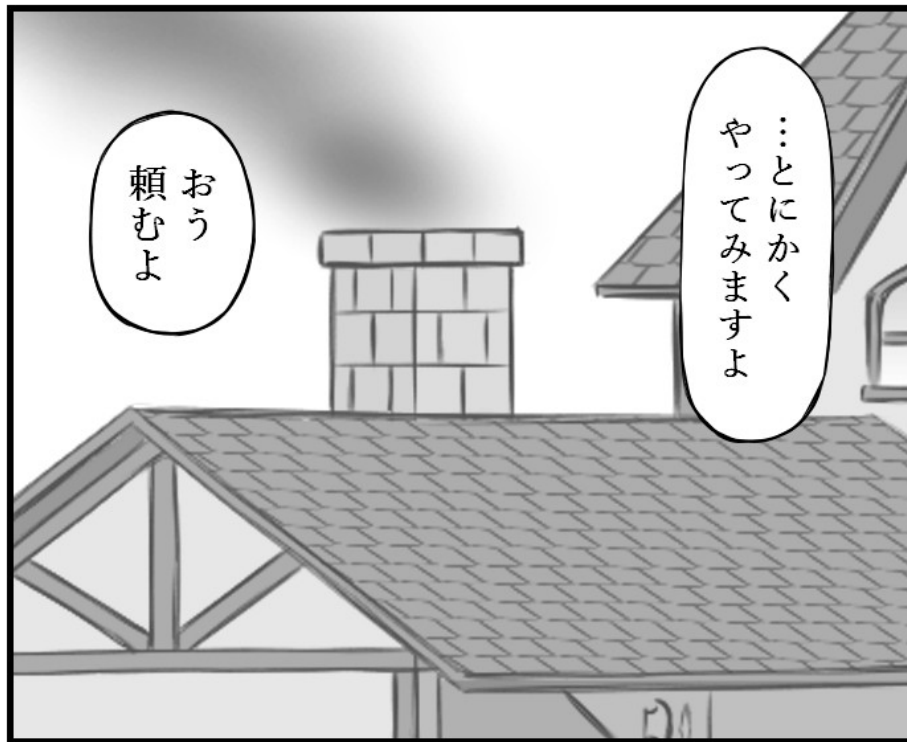
既製品で
ちようど良いのが
無くてさあ…

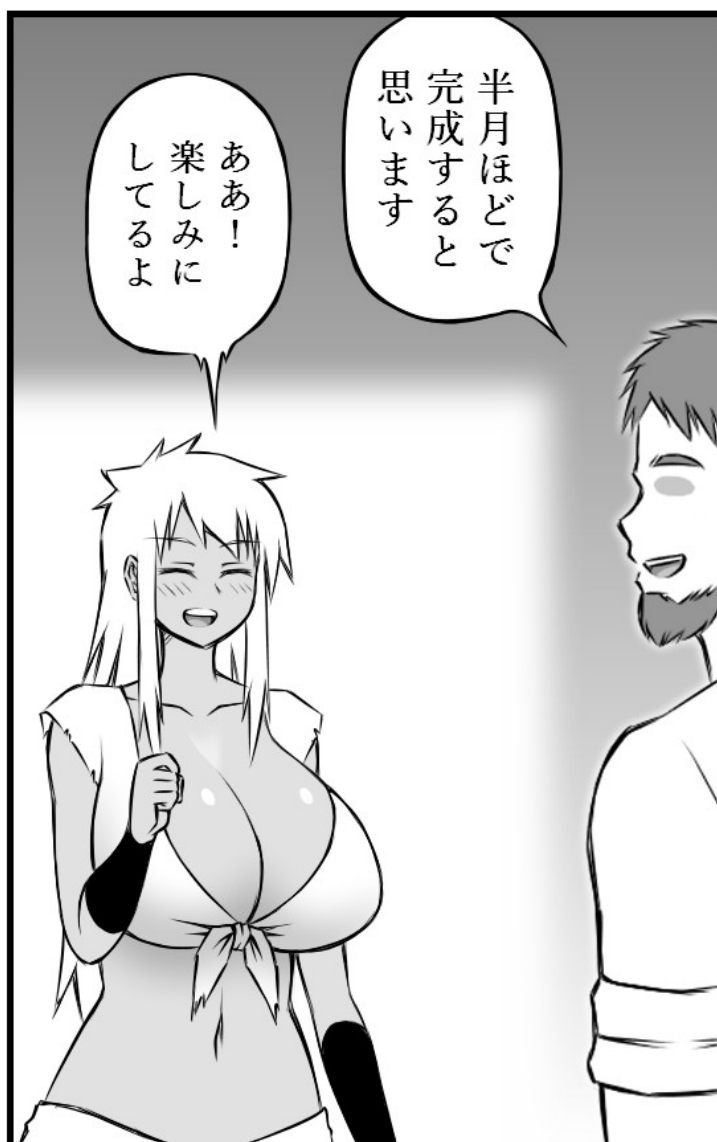
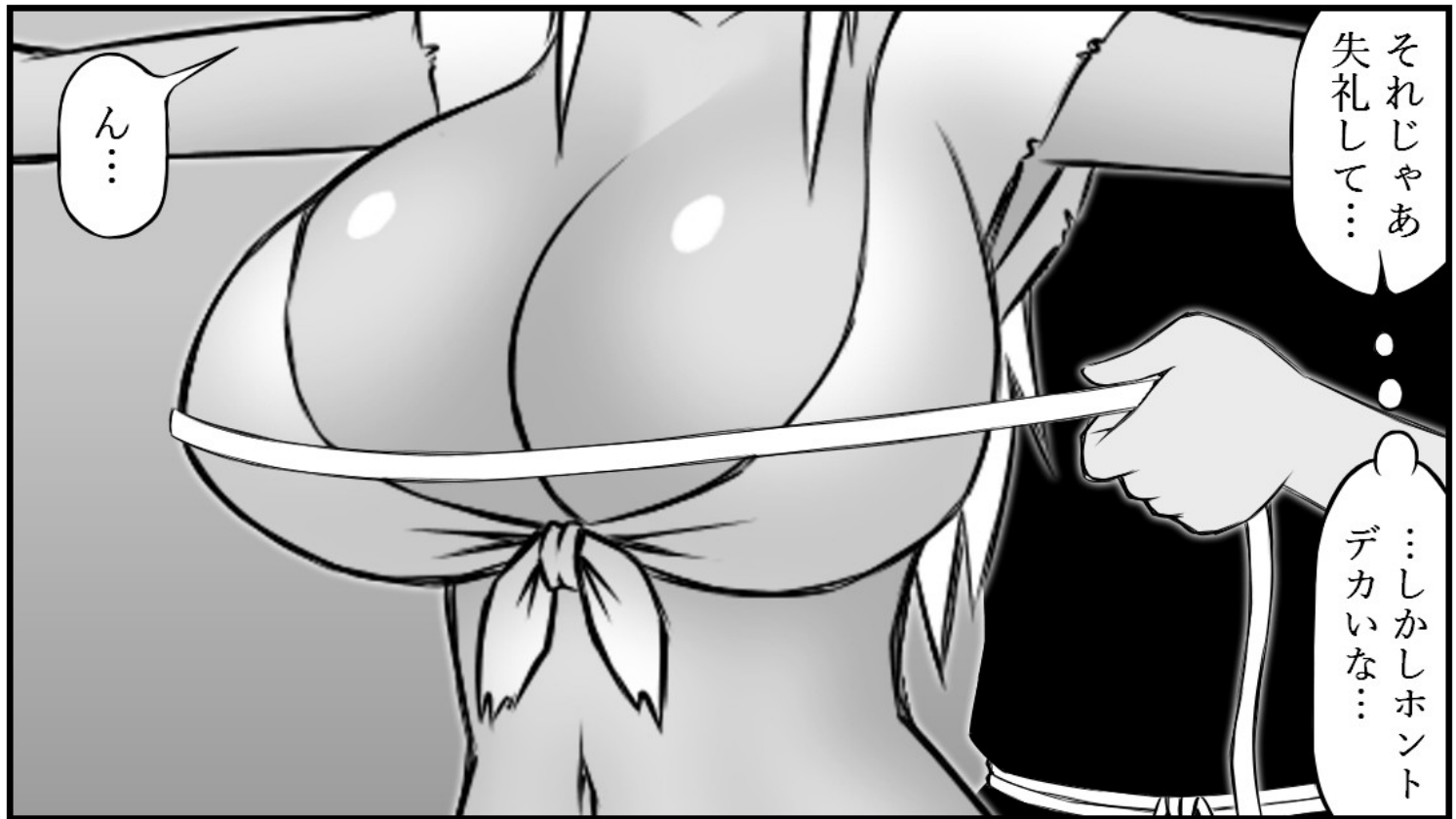
何だい
男だって女だって
大した違い無いだろう？

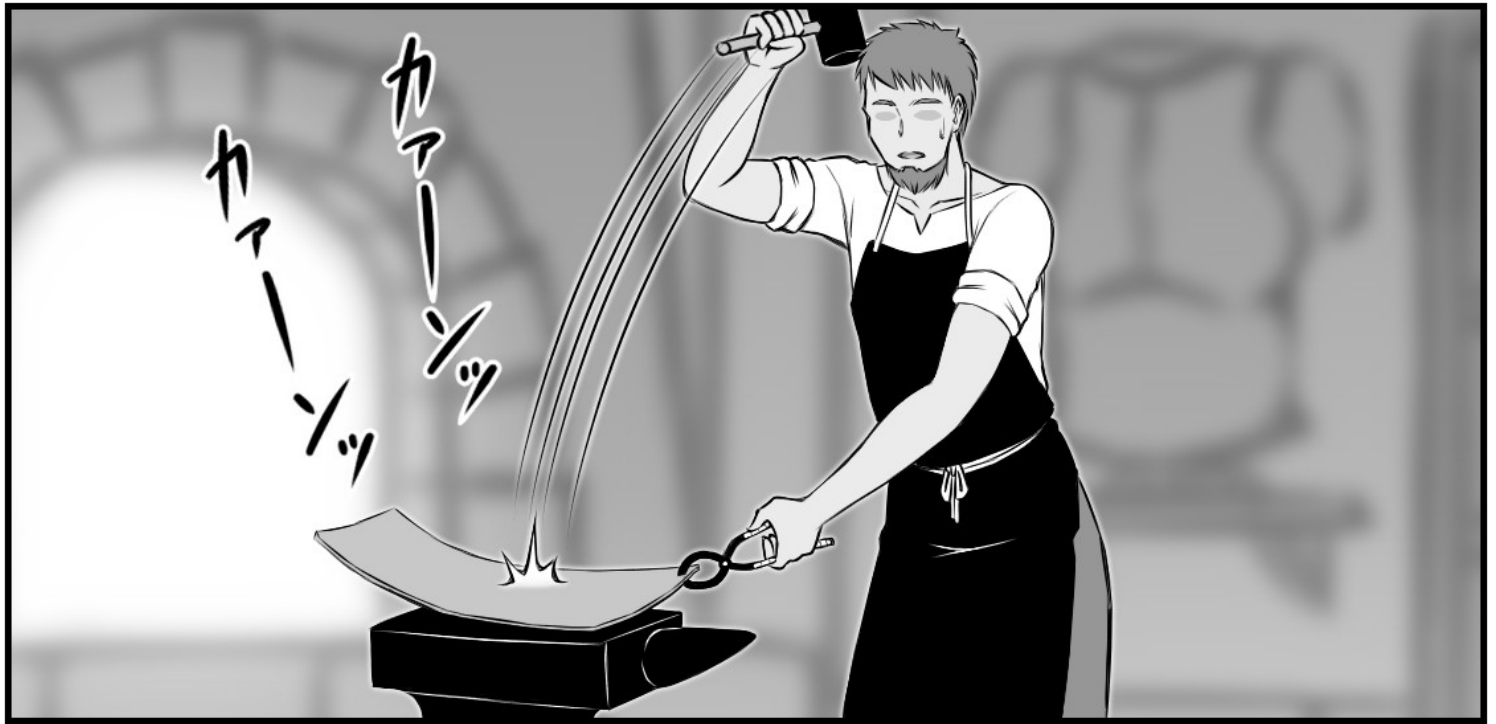
要は人間の胴体を包む鉄の服だ
男のが出来るなら女のだって出来るだろ

…いや…一か所…
決定的に違うところが…

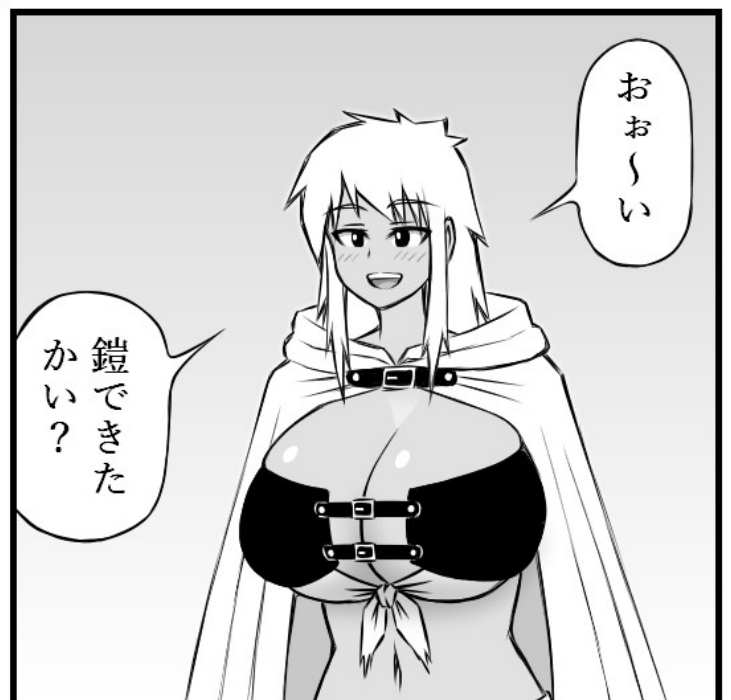
…特にアンタみたいな
人の場合は…

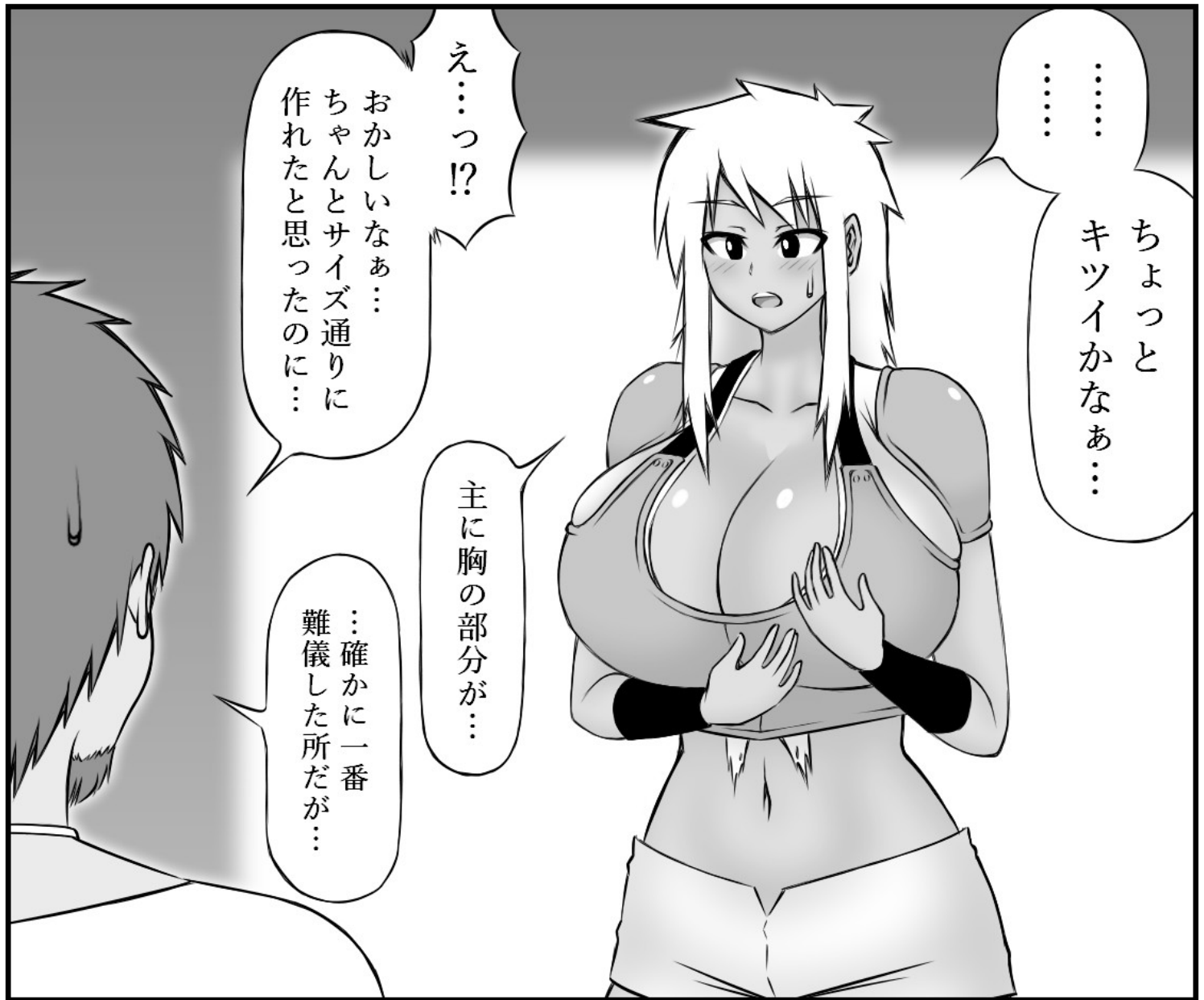






半月後…







…待ってくれ！

俺だって
いっばしの職人だ
合わない鎧を
売り付けるなんて
事したくない！

…あと三日くれ！
きつとピツタリに
してみせるから！



ううん…

…けど…まあ
これでもいいか…

三日後…



おい…今度は
ブカブカだぞ…

さすがにこれは
デカすぎだわ…

…だよなあ…

…上手いかな
いもんだなあ…





アンタ職人だろ
だったら…

手で覚えろ！

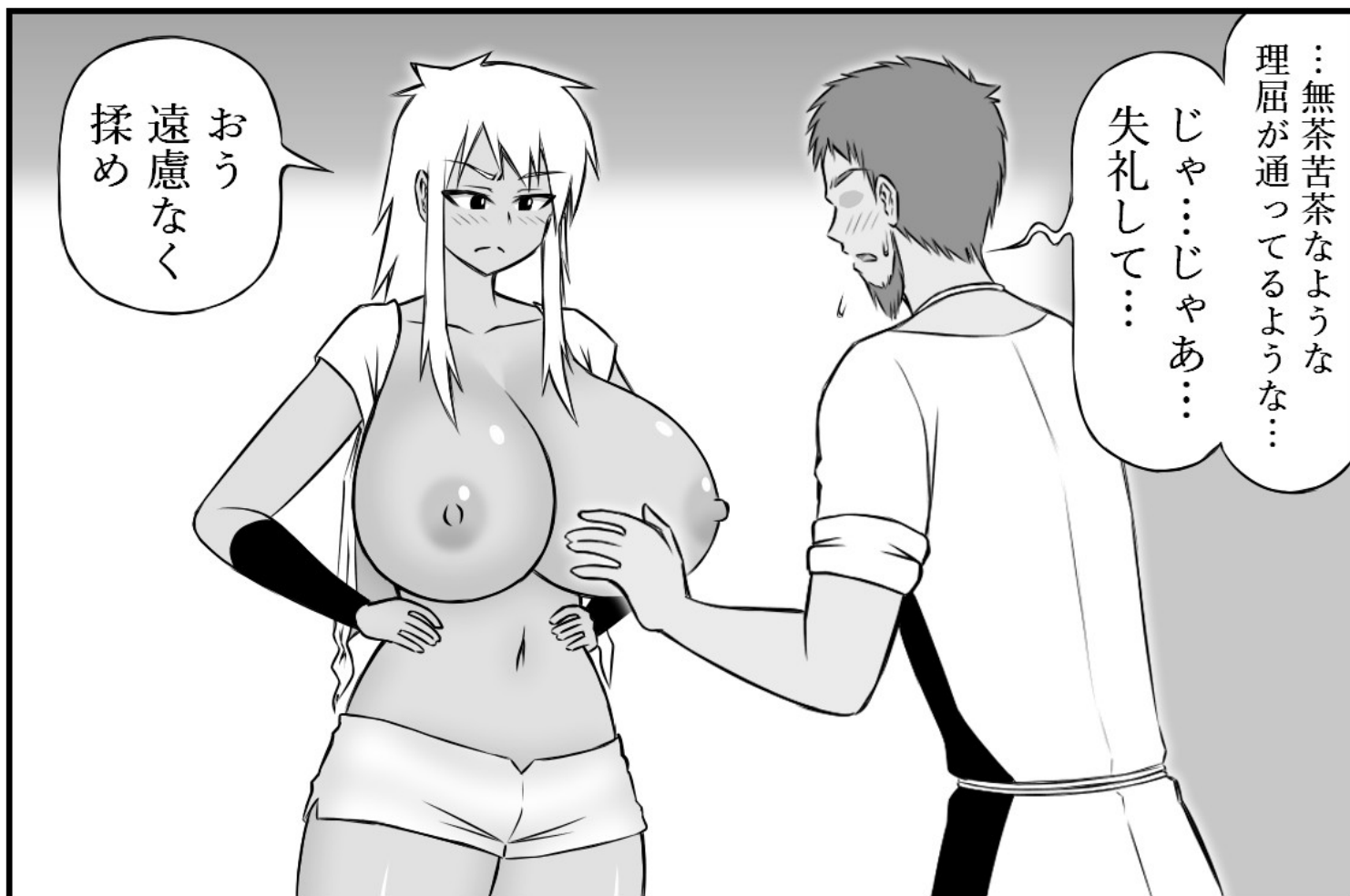
結局数値だけから
作ろうとするから
上手くないんだろ？！

タマシ



い…いやいやいや…！
待ってくれ！

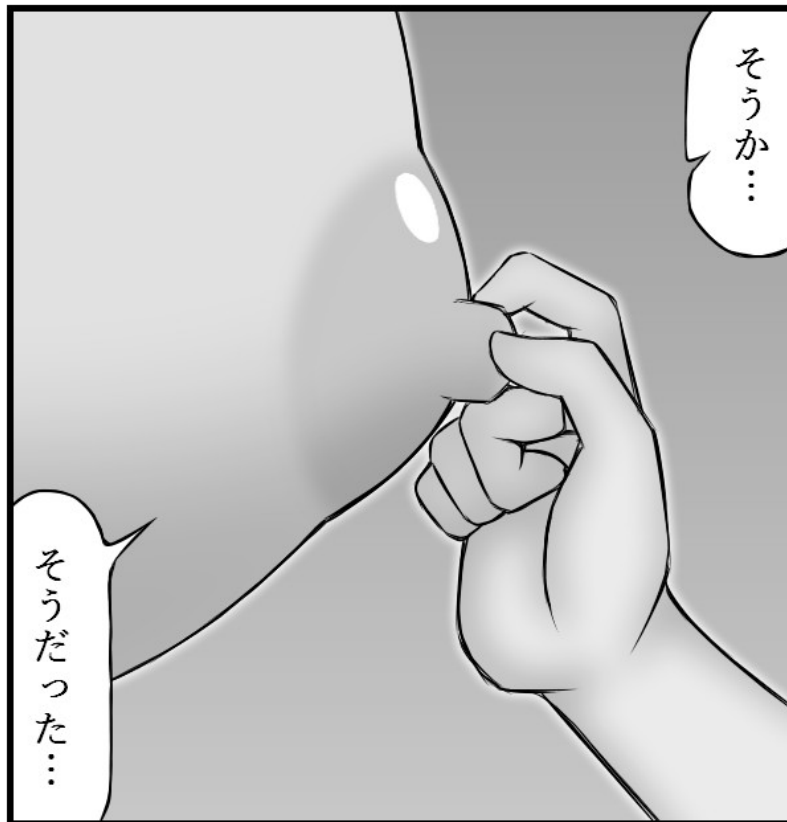
いくらなんでも
そんな訳には
いきませんよ！



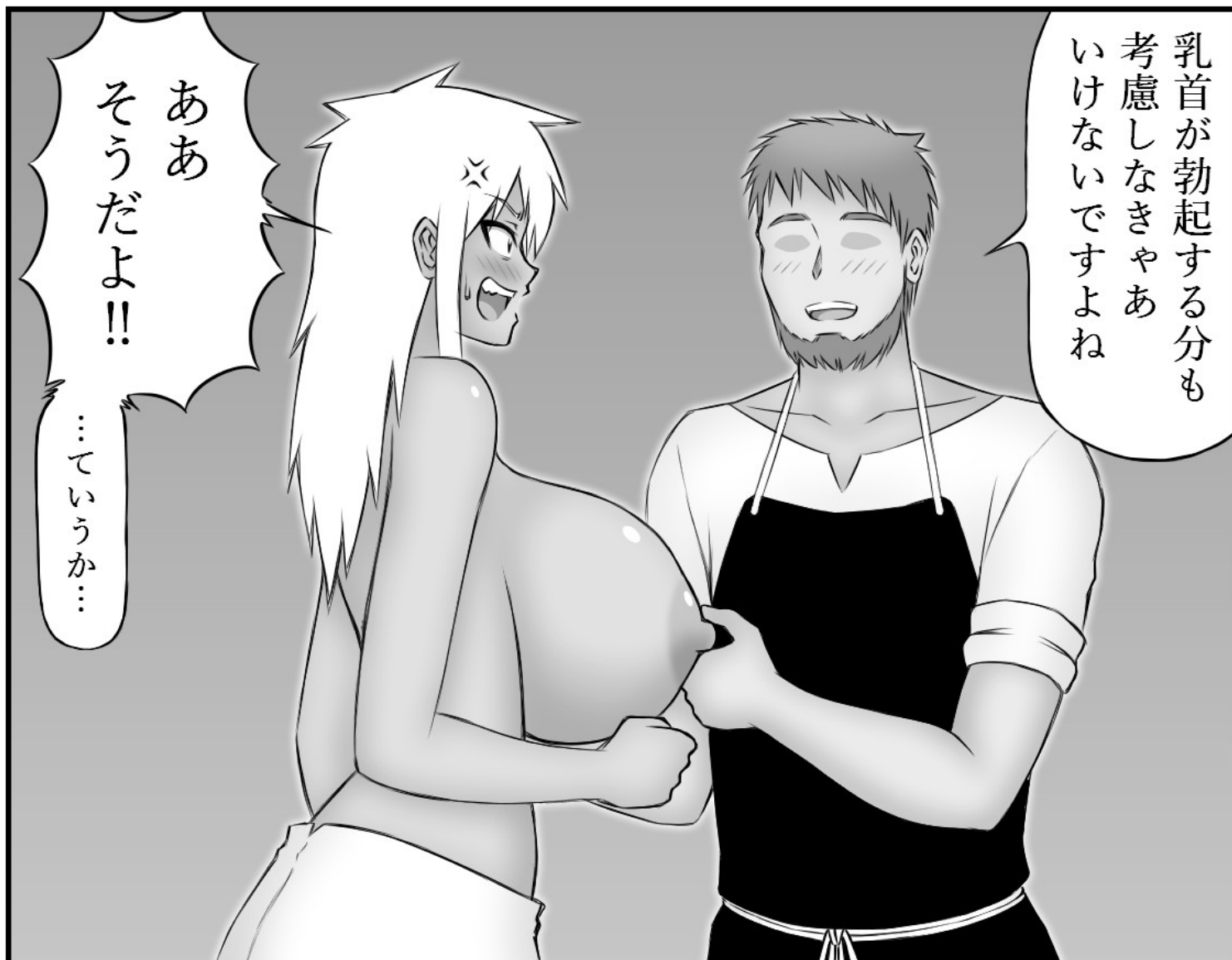
おう
遠慮なく
揉め

…無茶苦茶なような
理屈が通ってるような…
じゃ…じゃあ…
失礼して…





そうか...



人の乳散々揉み回しときながら
男としての反応一切無しって…

…私だって一応女だぞ
ちよつと傷付くじゃないか！

何言ってるんだ…

今は仕事
欲は私事…

そこはきつちり
分けて考える…

男ってそういう
生き物なんだ
…ごめん！

…いや…
そう自信満々に
言われても…

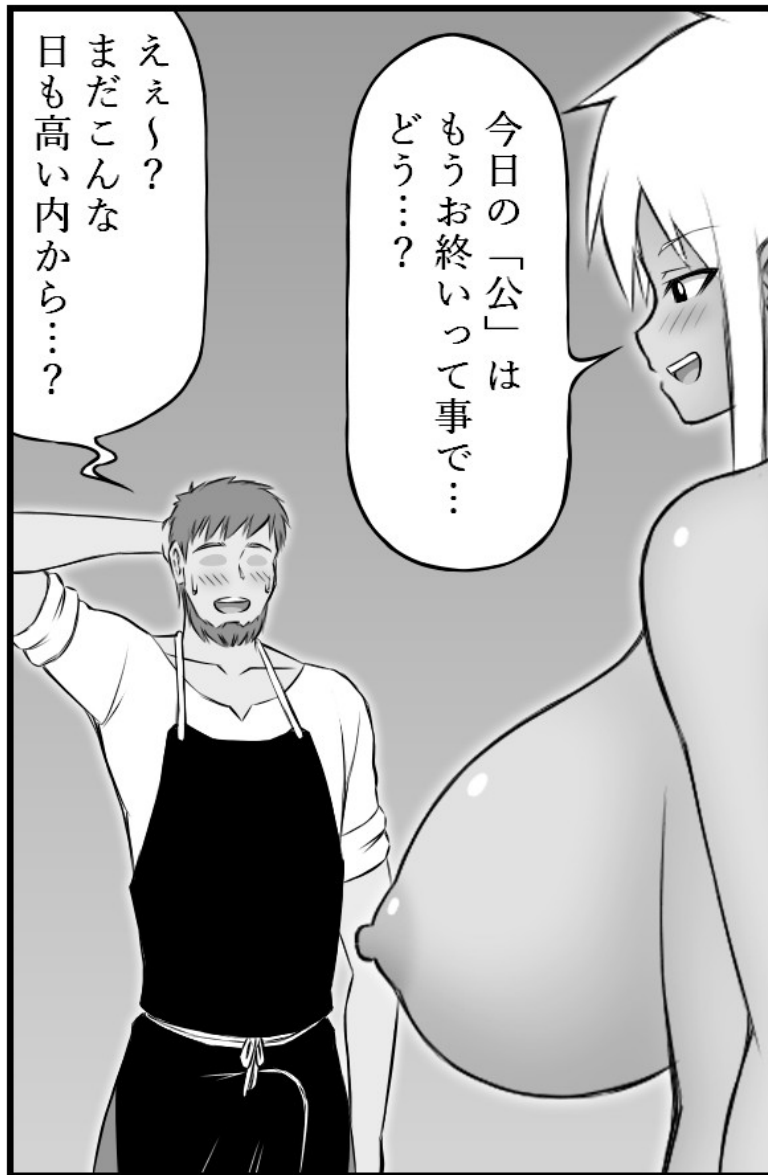
…下はビンビンに
おっ勃つてんじゃん
説得力ねえよ…

そこなんだなあ…
股間は…何ていうか
独立した存在なのよ…

確かに自分の一部だが
自分の意思では
どうにも出来ない…

解かる…？

…そりゃあ
解からんでも
なくもないが…



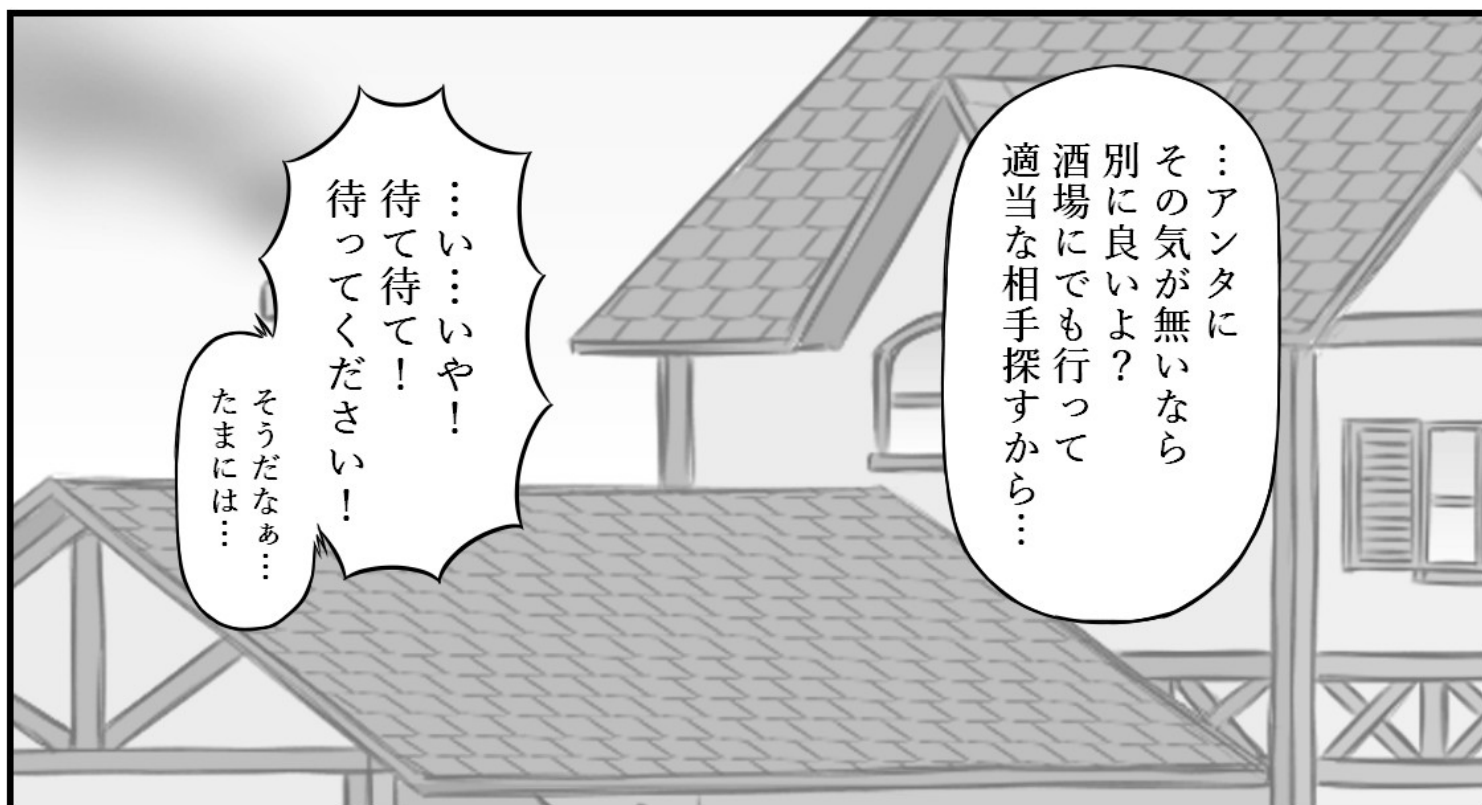
ええ〜？
まだこんな
日も高い内から…？

今日の「公」は
もうお終いって事で…
どう…？



まあ解かったよ
公私は分けるって訳ね…

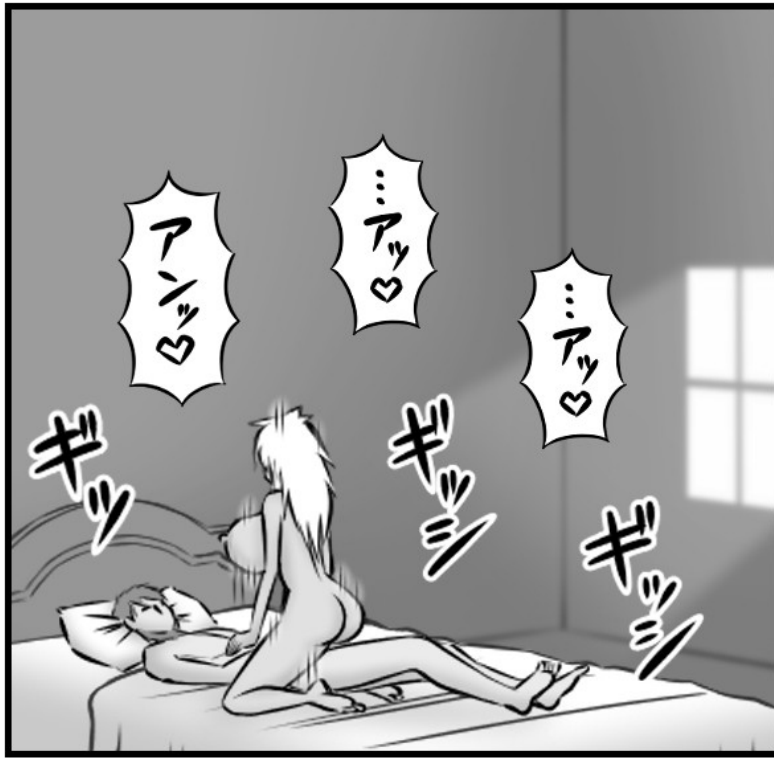
それじゃあ…

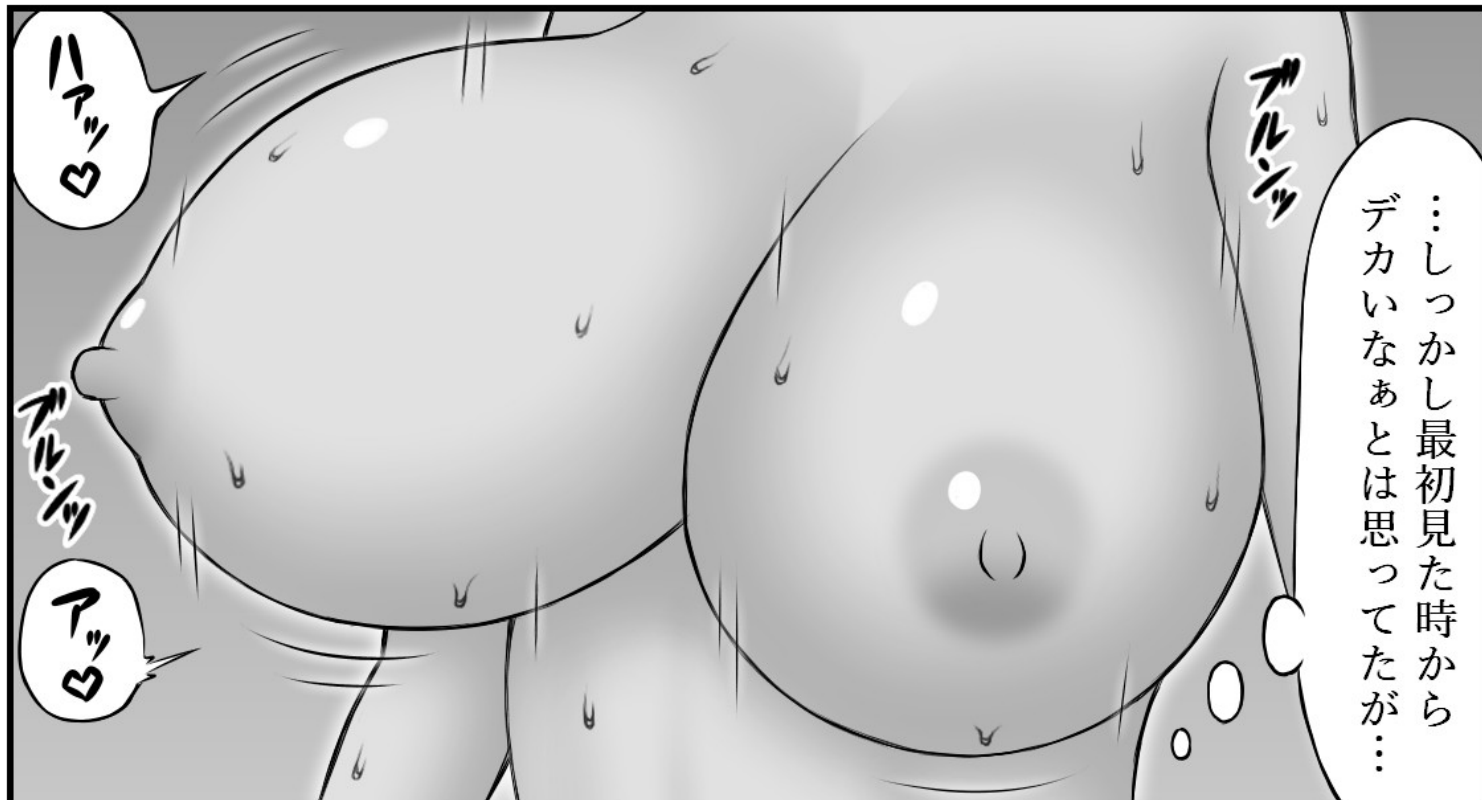


…アンタに
その気が無いなら
別に良いよ？
酒場にでも行って
適当な相手探すから…

…い…いや！
待て待て！
待ってください！

そうだなあ…
たまには…

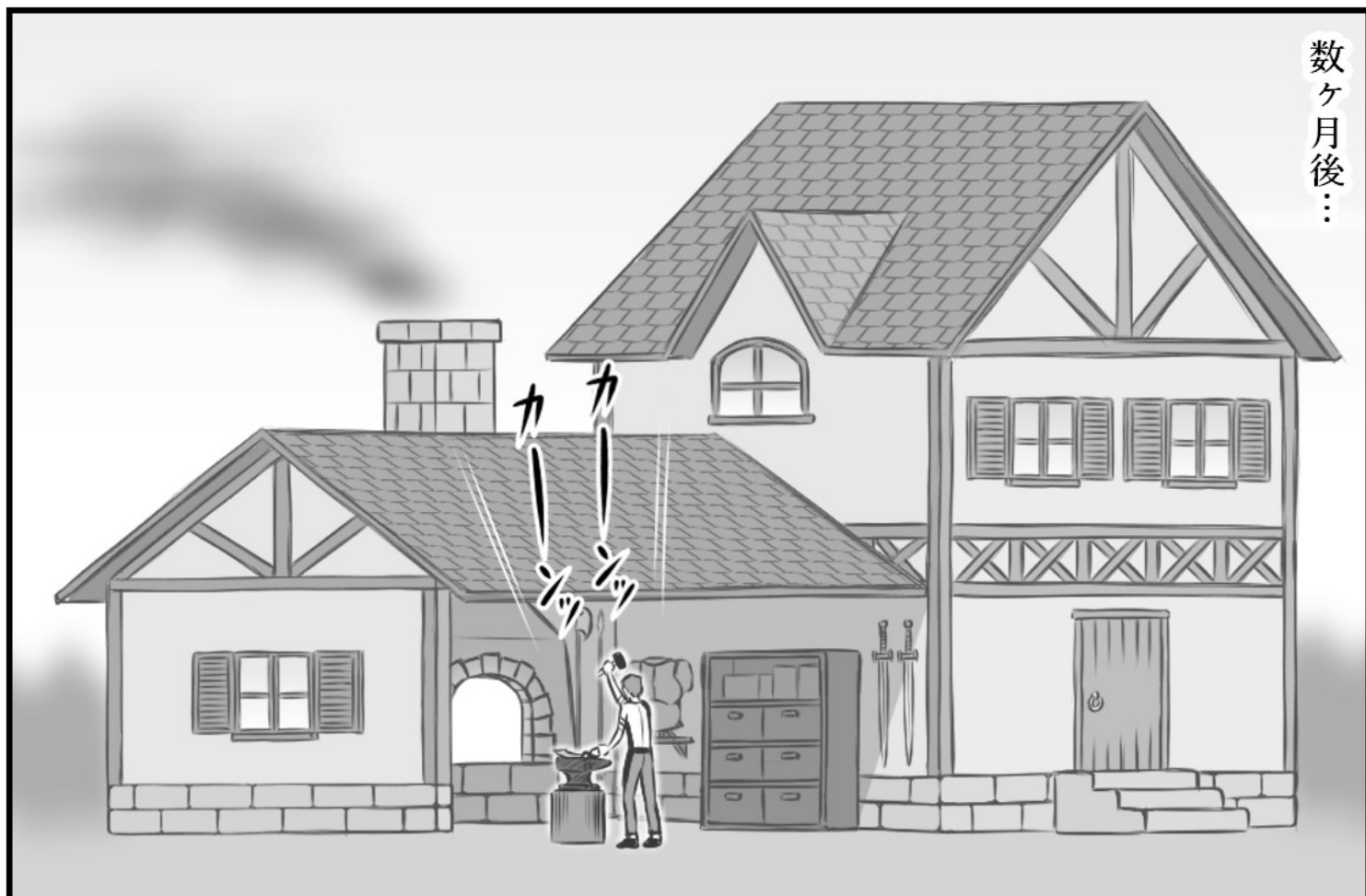


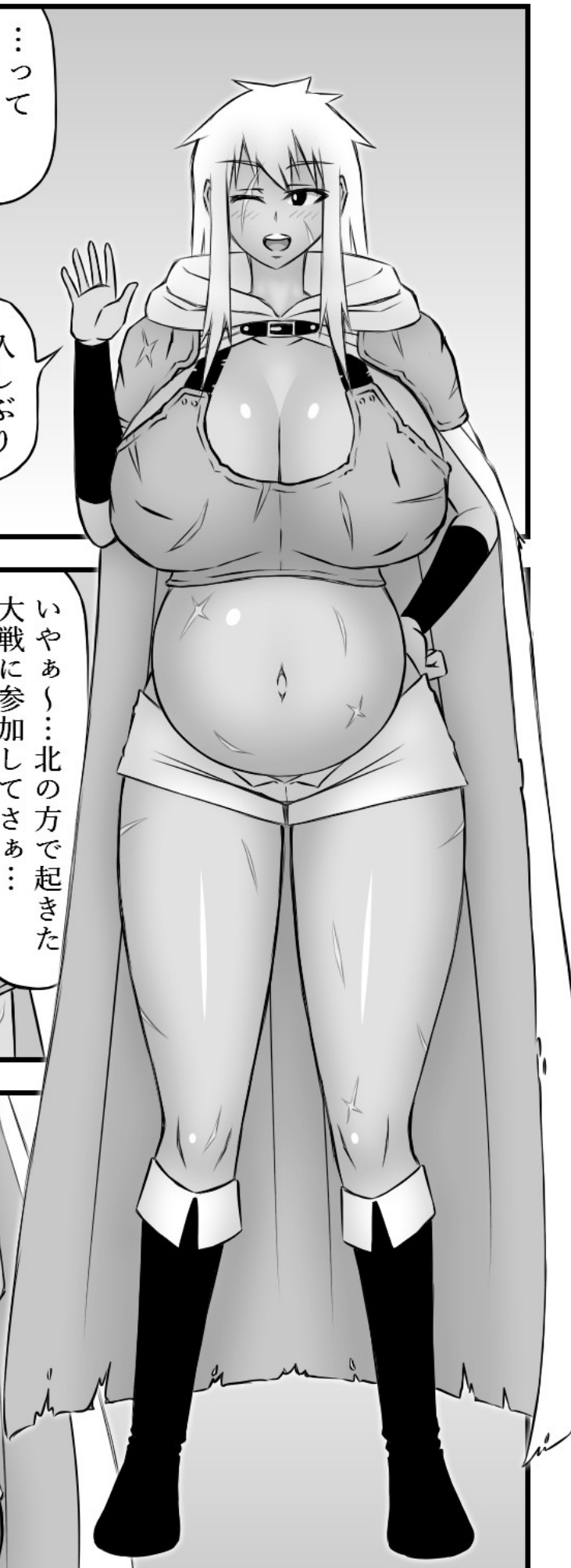
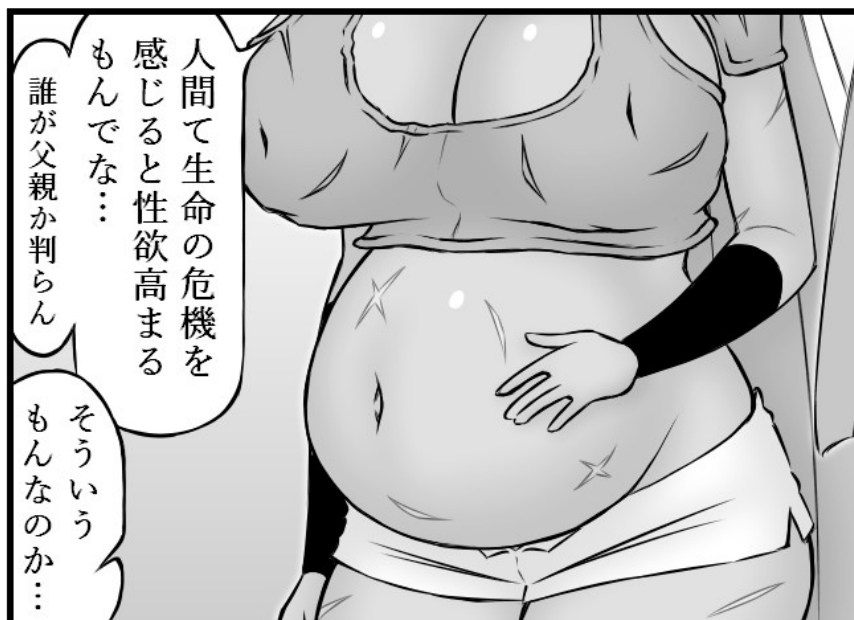
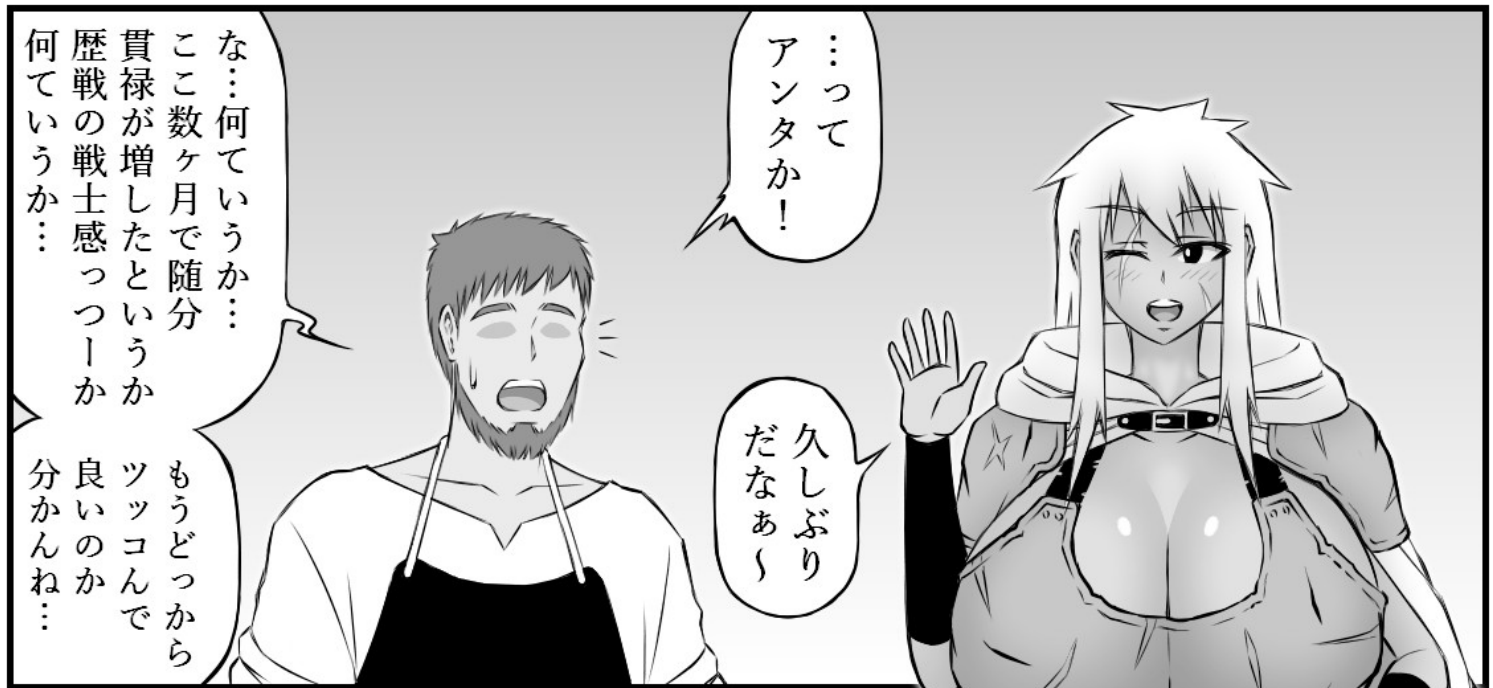


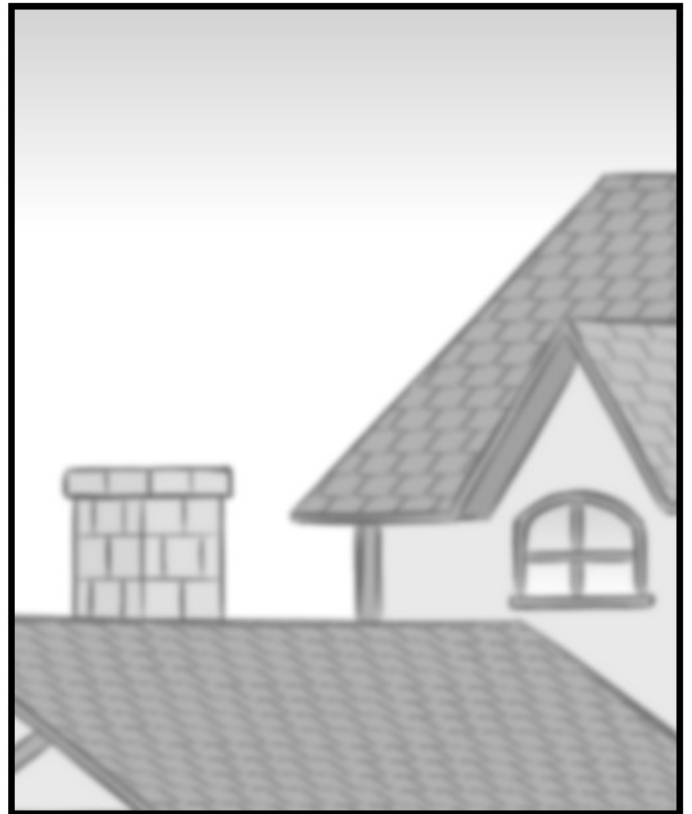




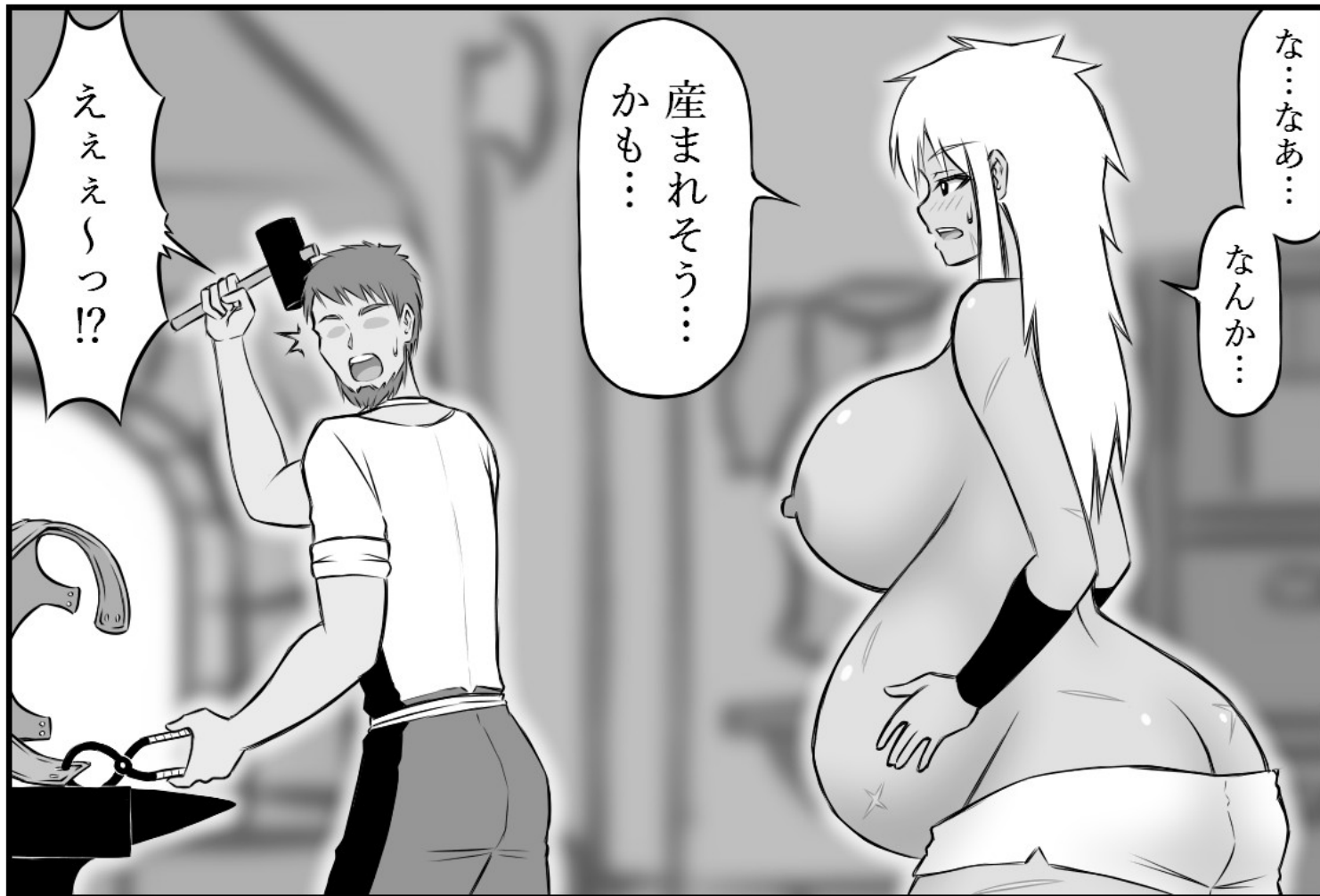
数ヶ月後…













母子ともに健康で
異常は無いが
数日は安静が必要だ
アンタちよつとの間
面倒見てやれんか？

ああ…まあ
乗り掛かった舟だしな…

いやあ…いいよ
産む場所提供して
もらった上にこれ以上
世話になる訳にも
いかないし…

どっか適当な
場所探すから…

いや良いから良いから…！
お前は今はとりあえず自分と
子供の事だけ考えてろって…

…しっかし予想だに
しない事に
なっちまったなあ…

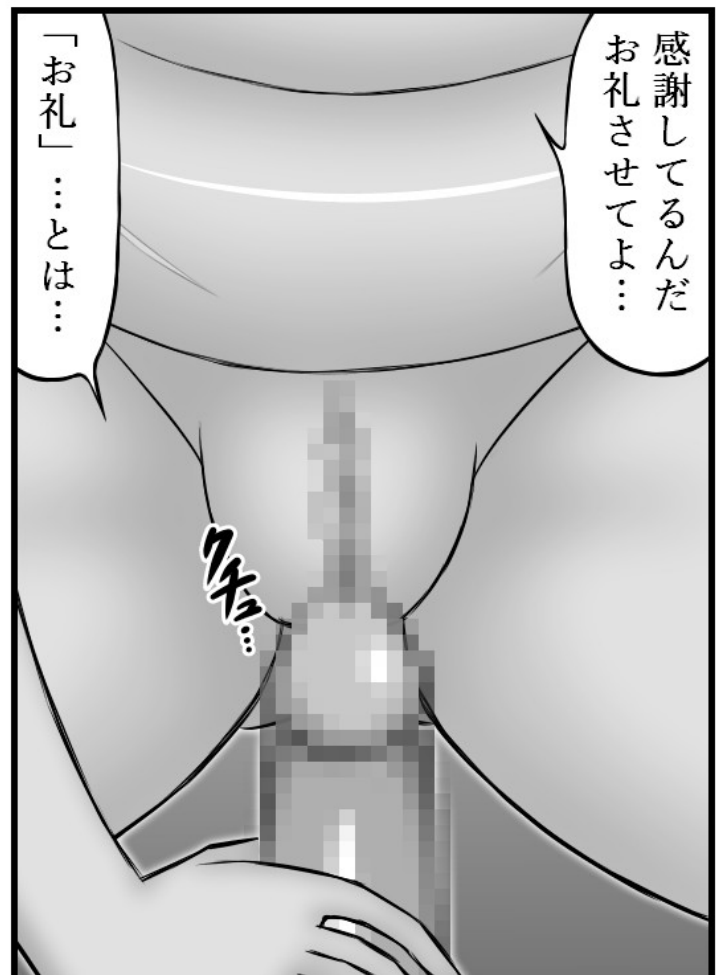
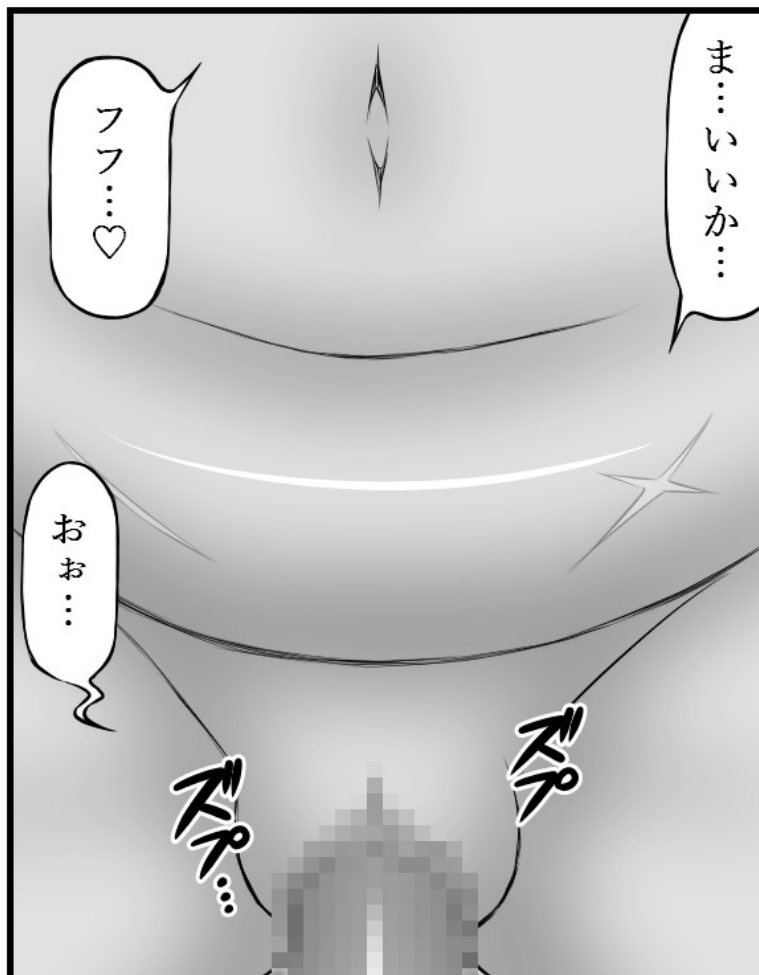
俺もそんな暮らしに余裕
ある訳じゃないし…
これからどうするか…

よお…起きてるかい

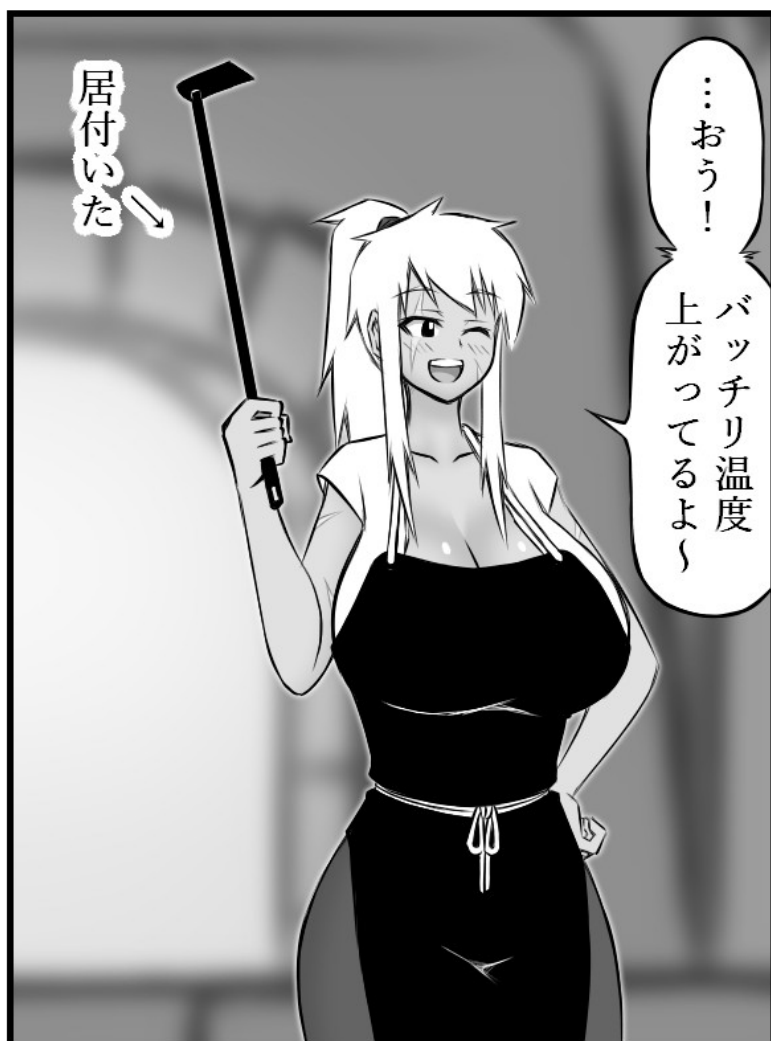
ギャッ

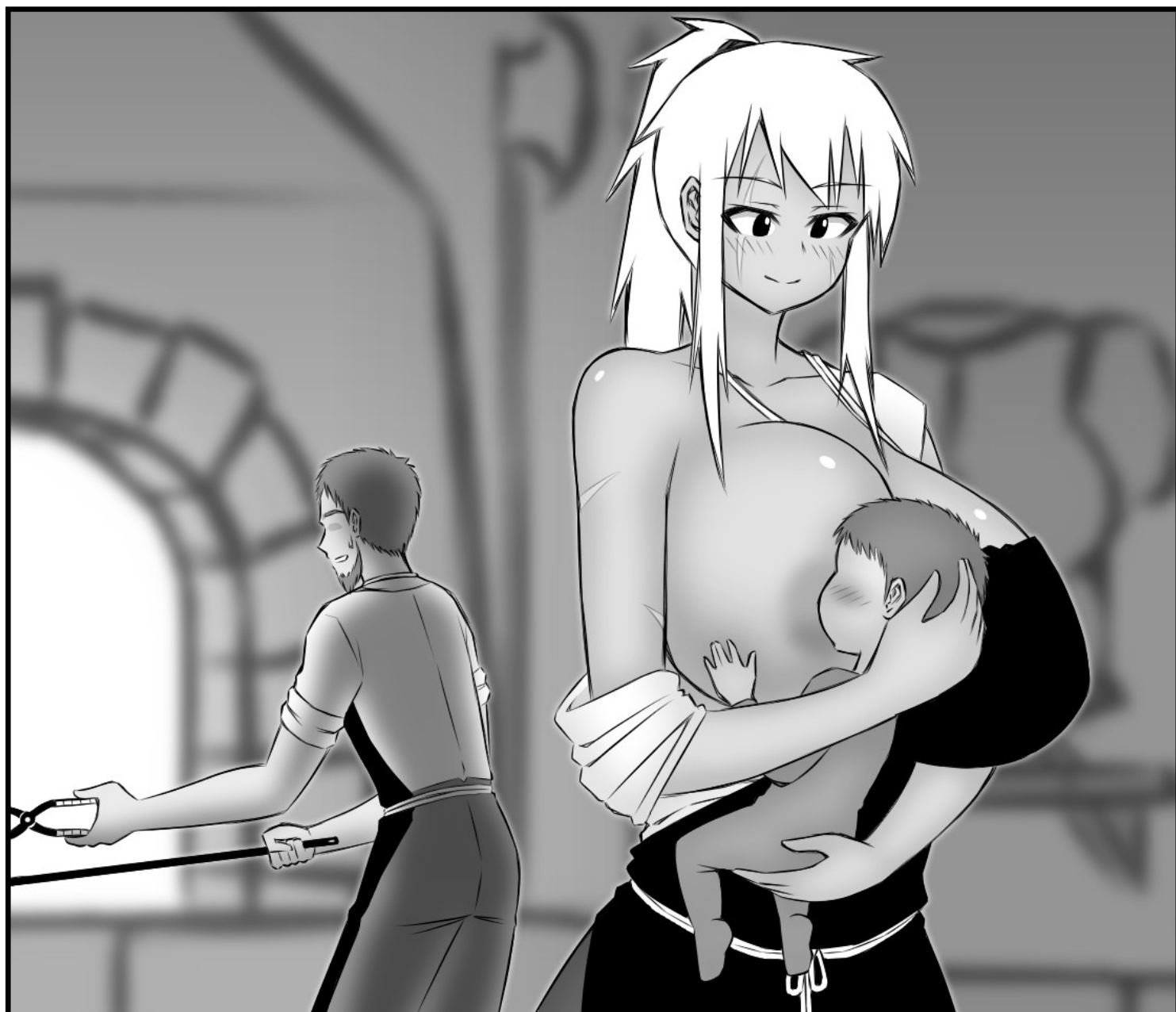
ん…
どうした…？

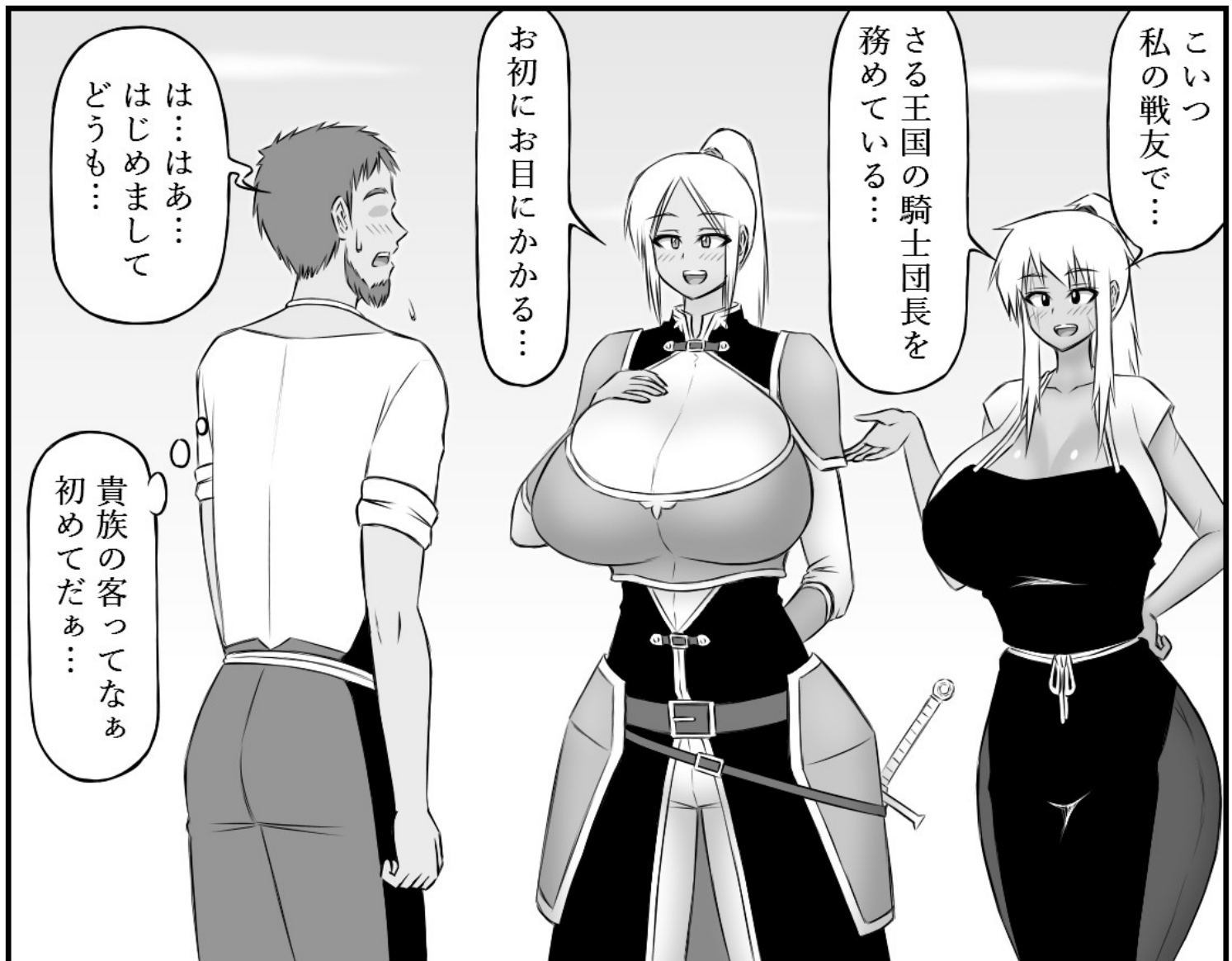
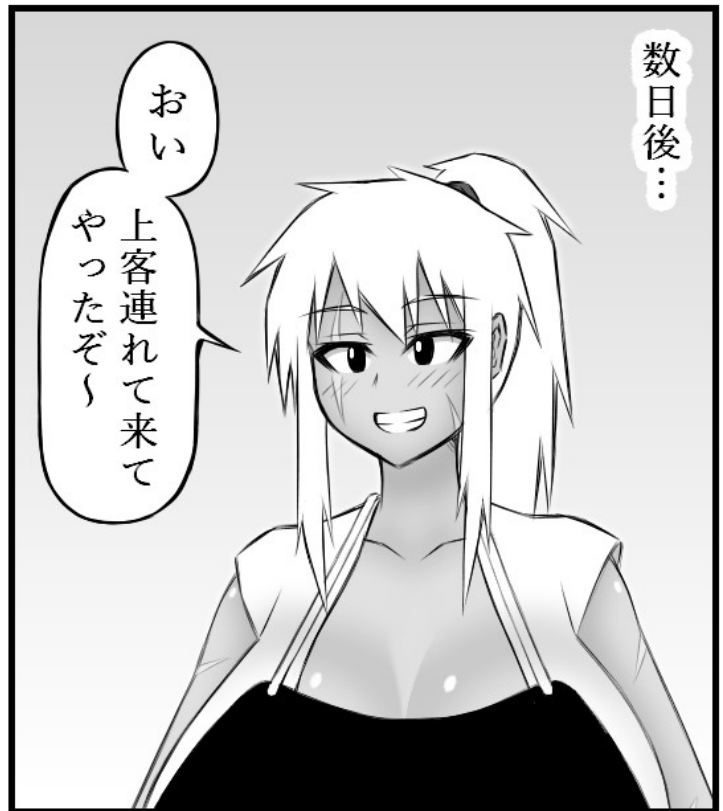


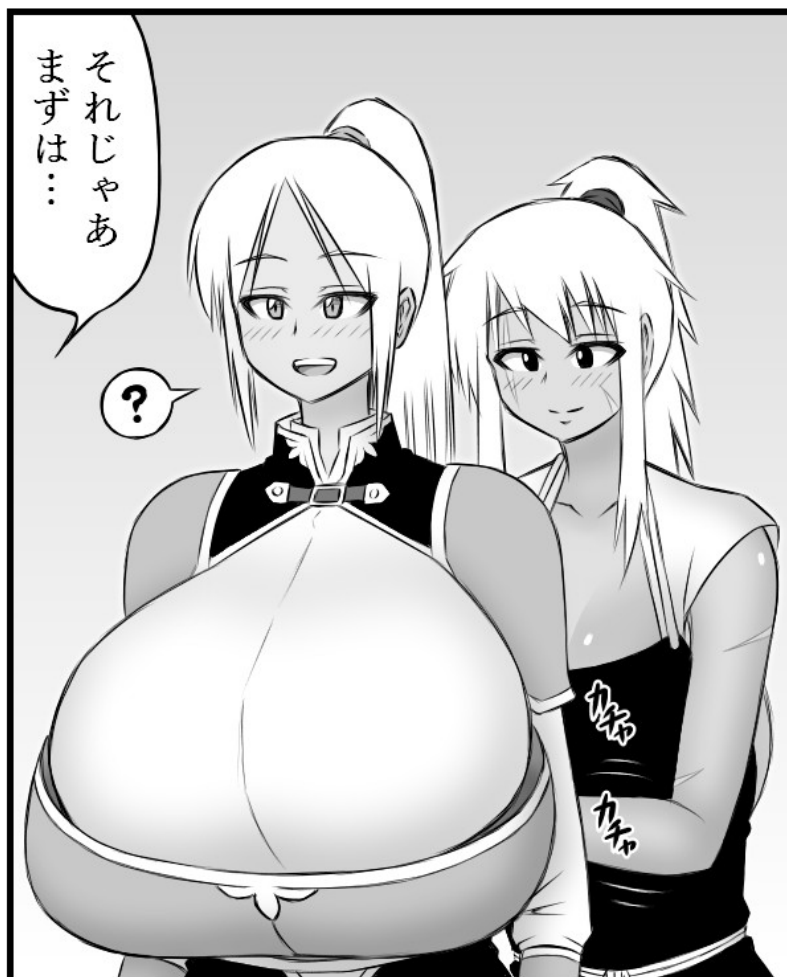
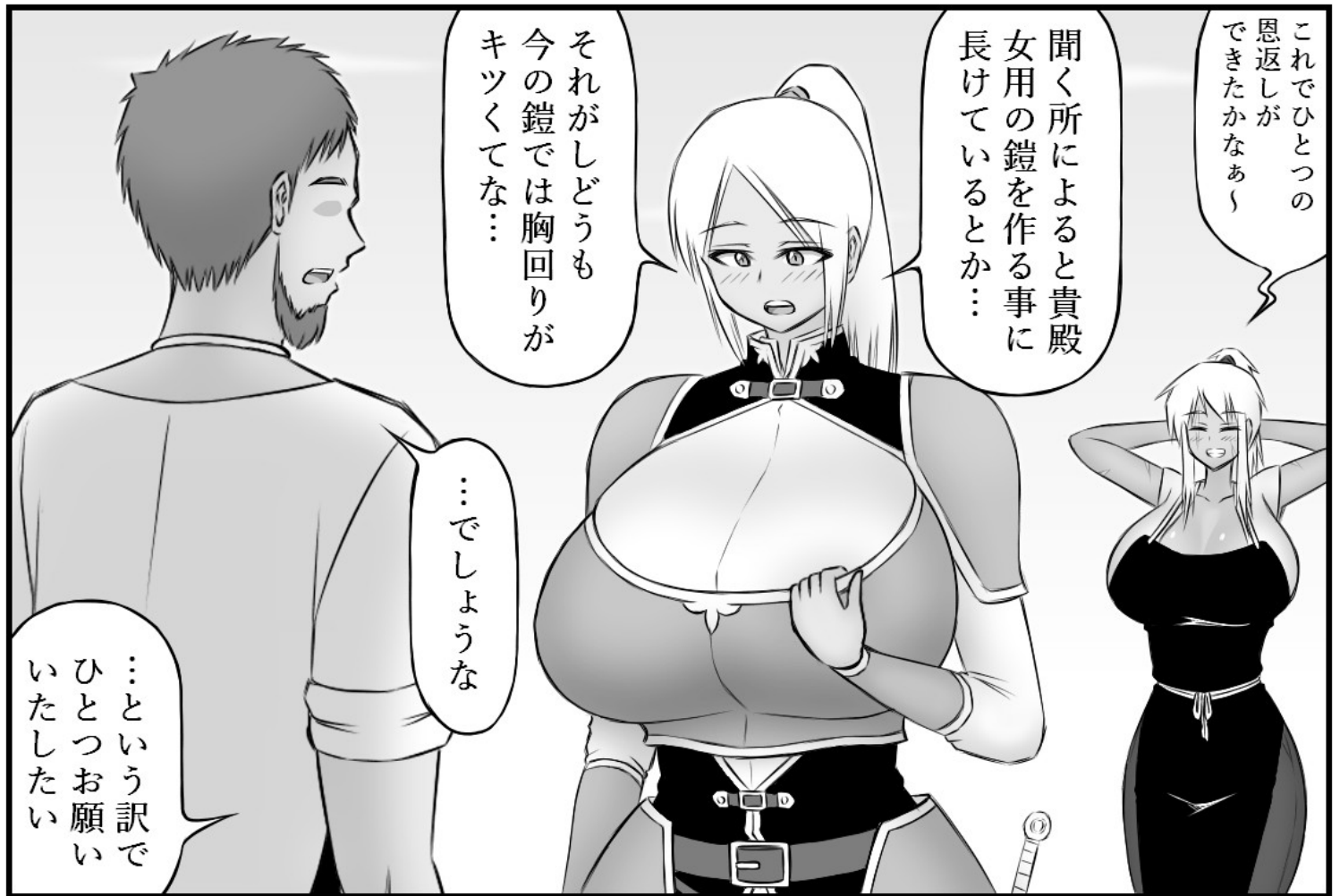


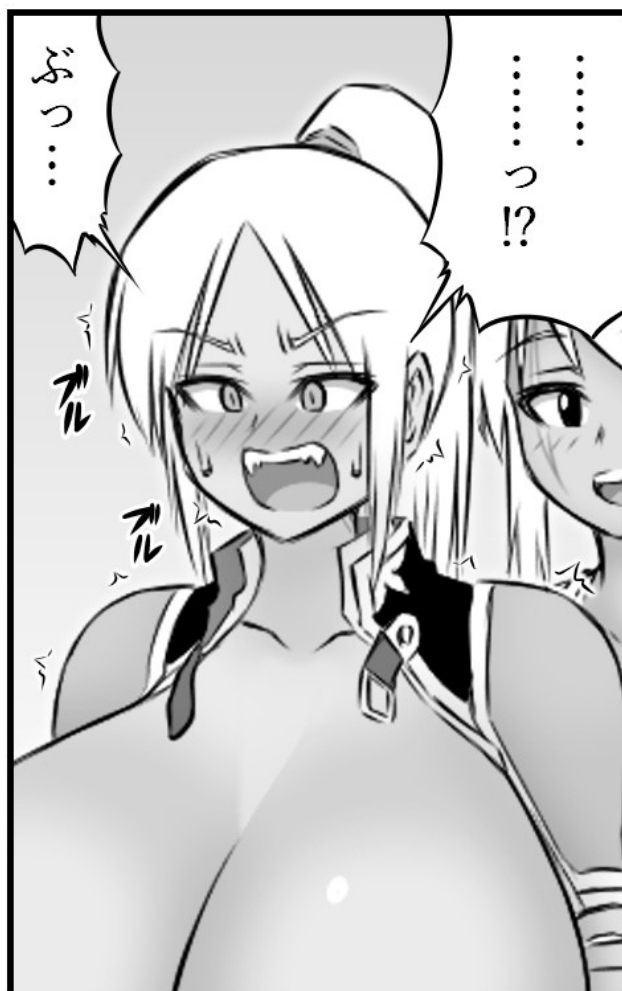
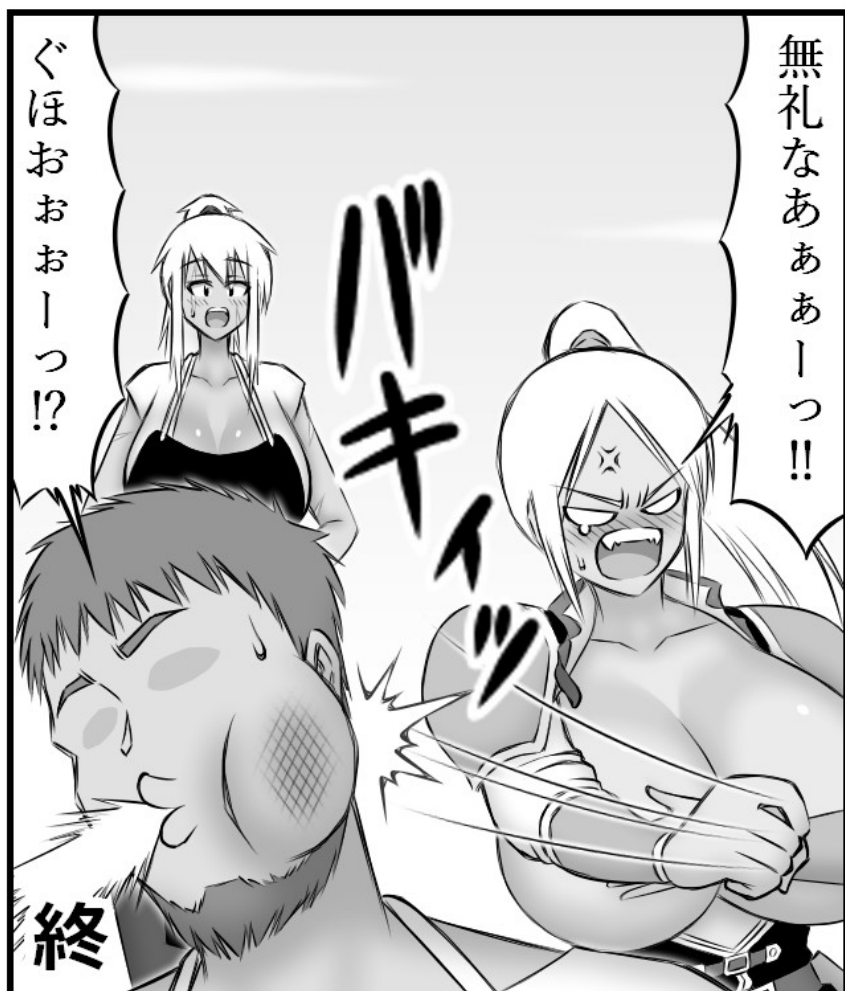
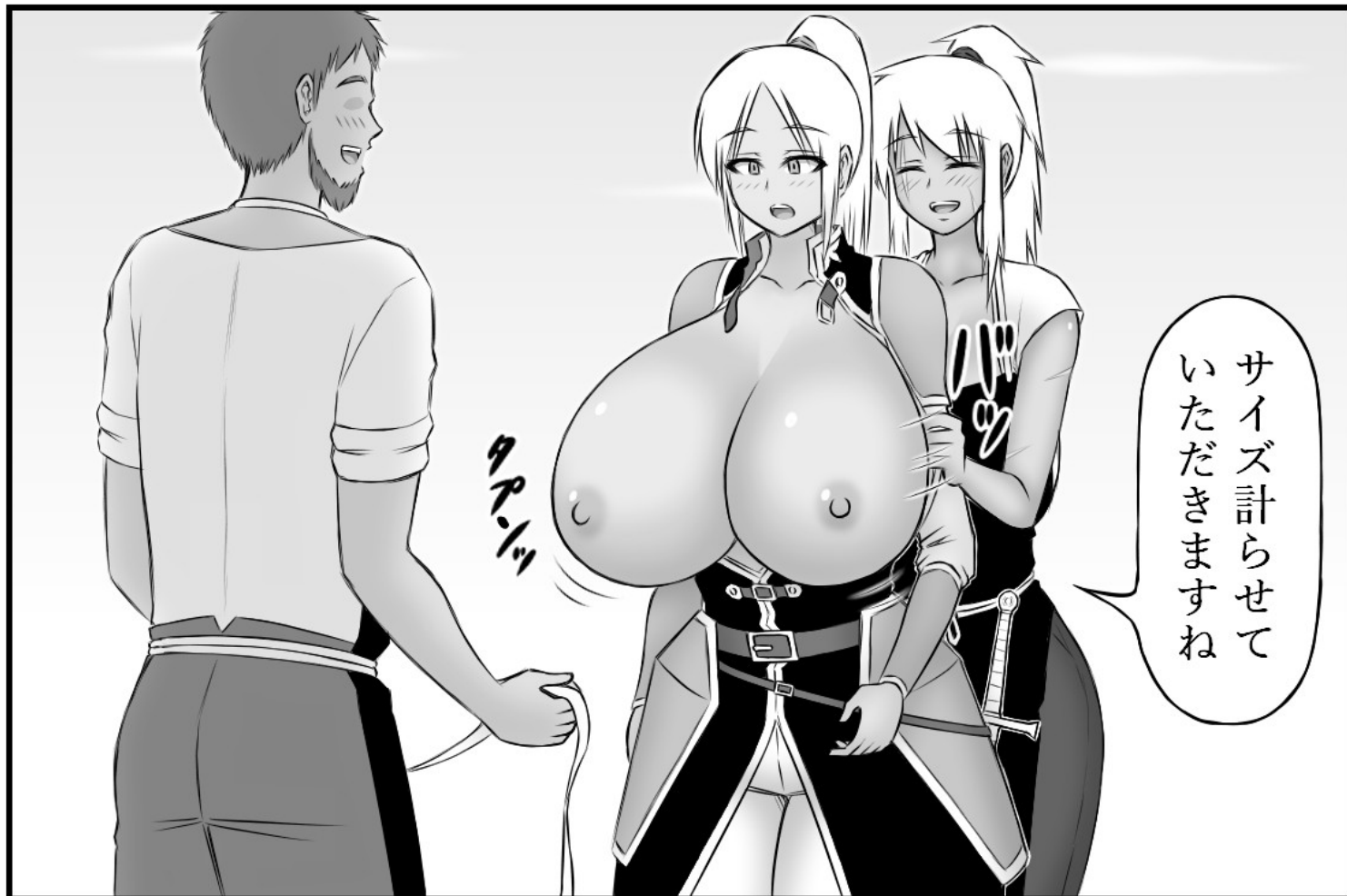






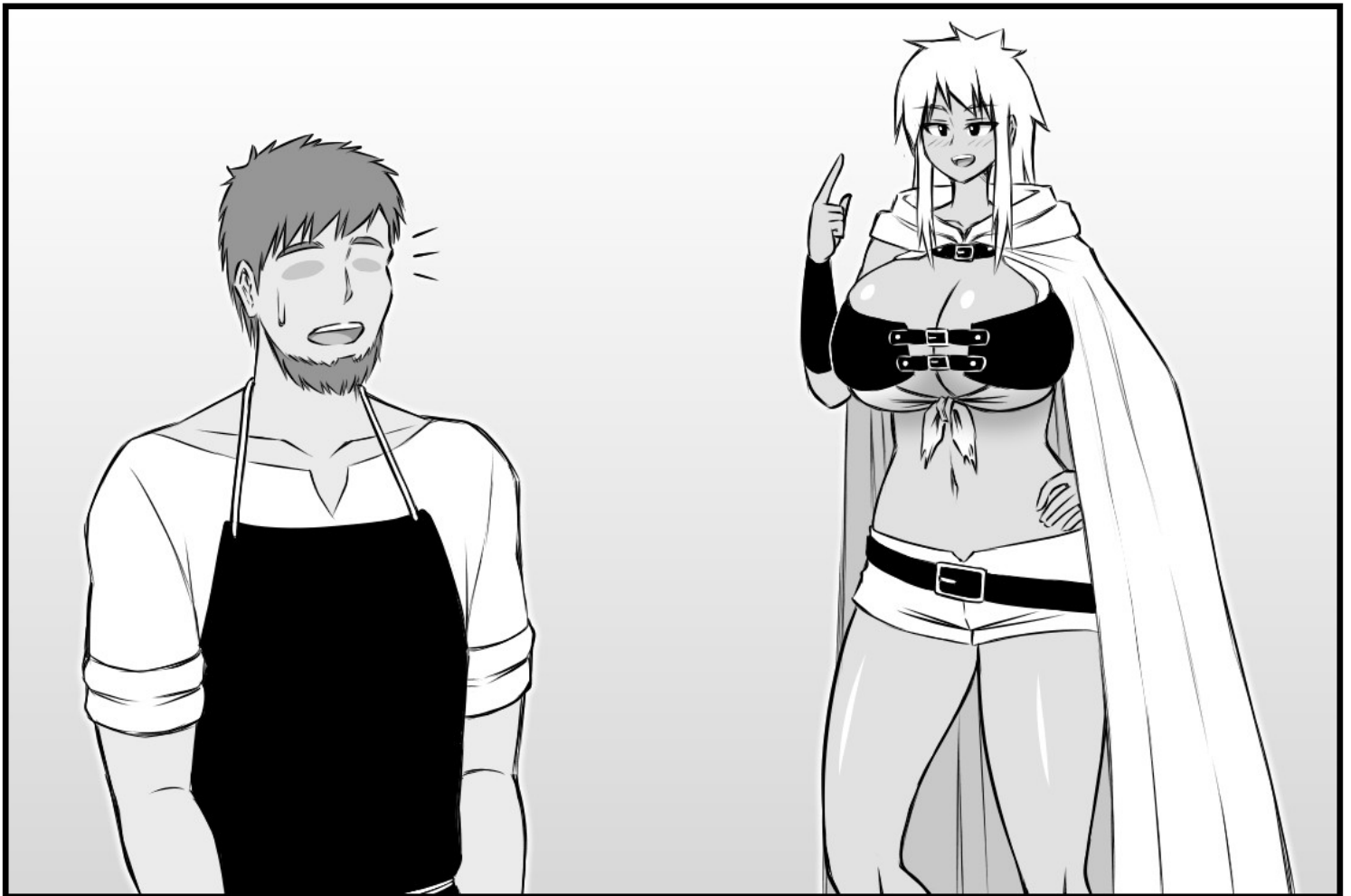
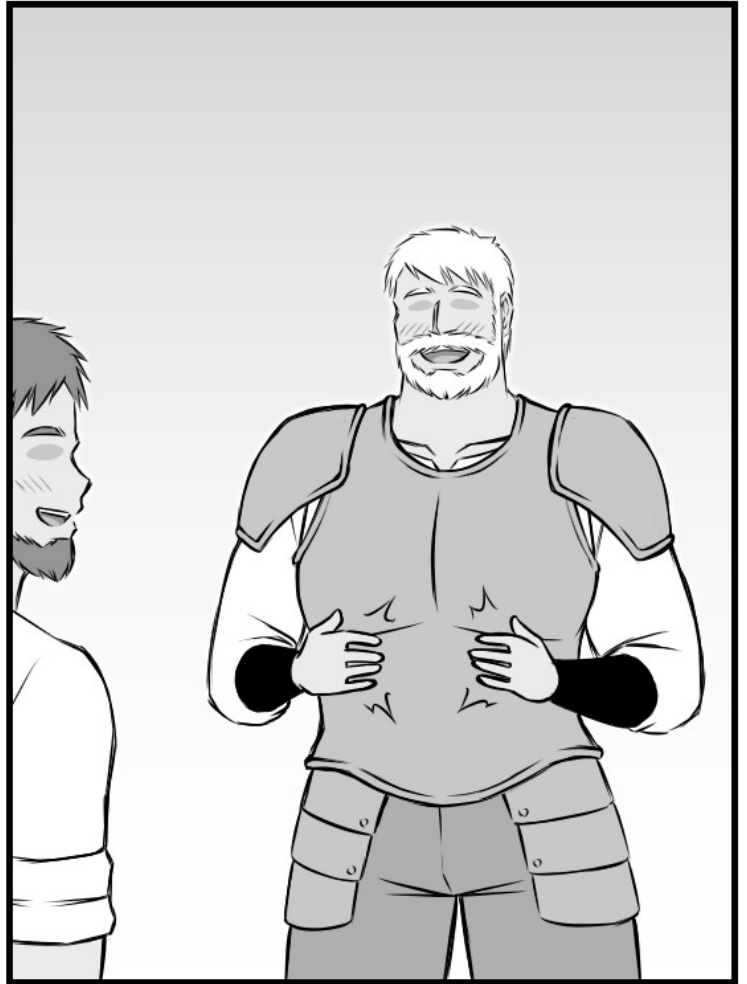
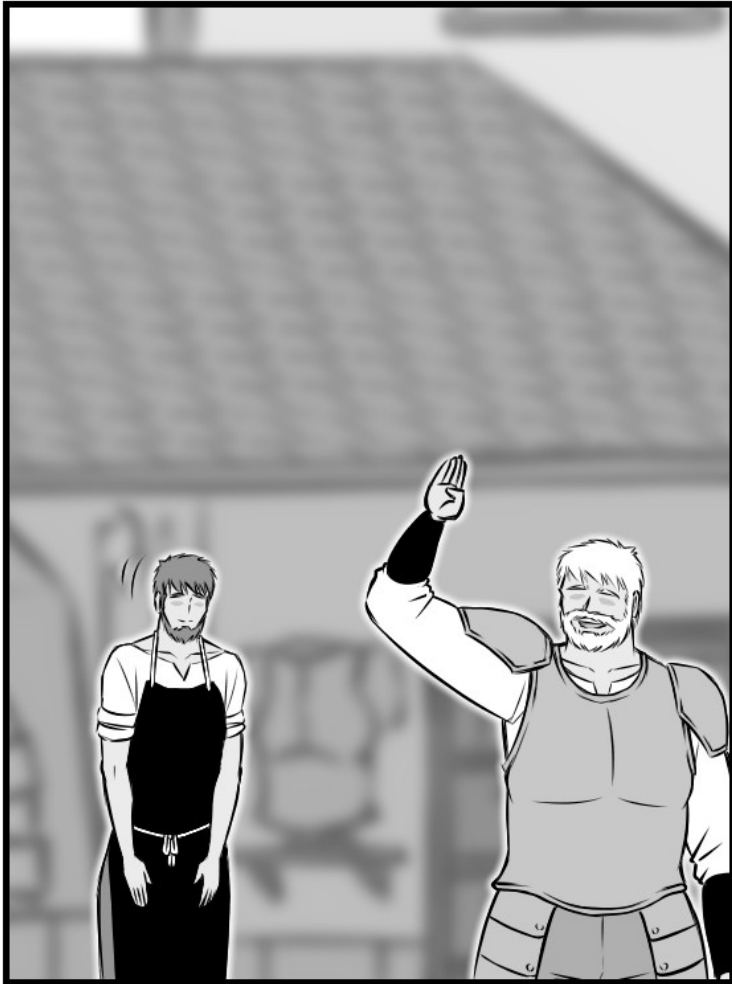


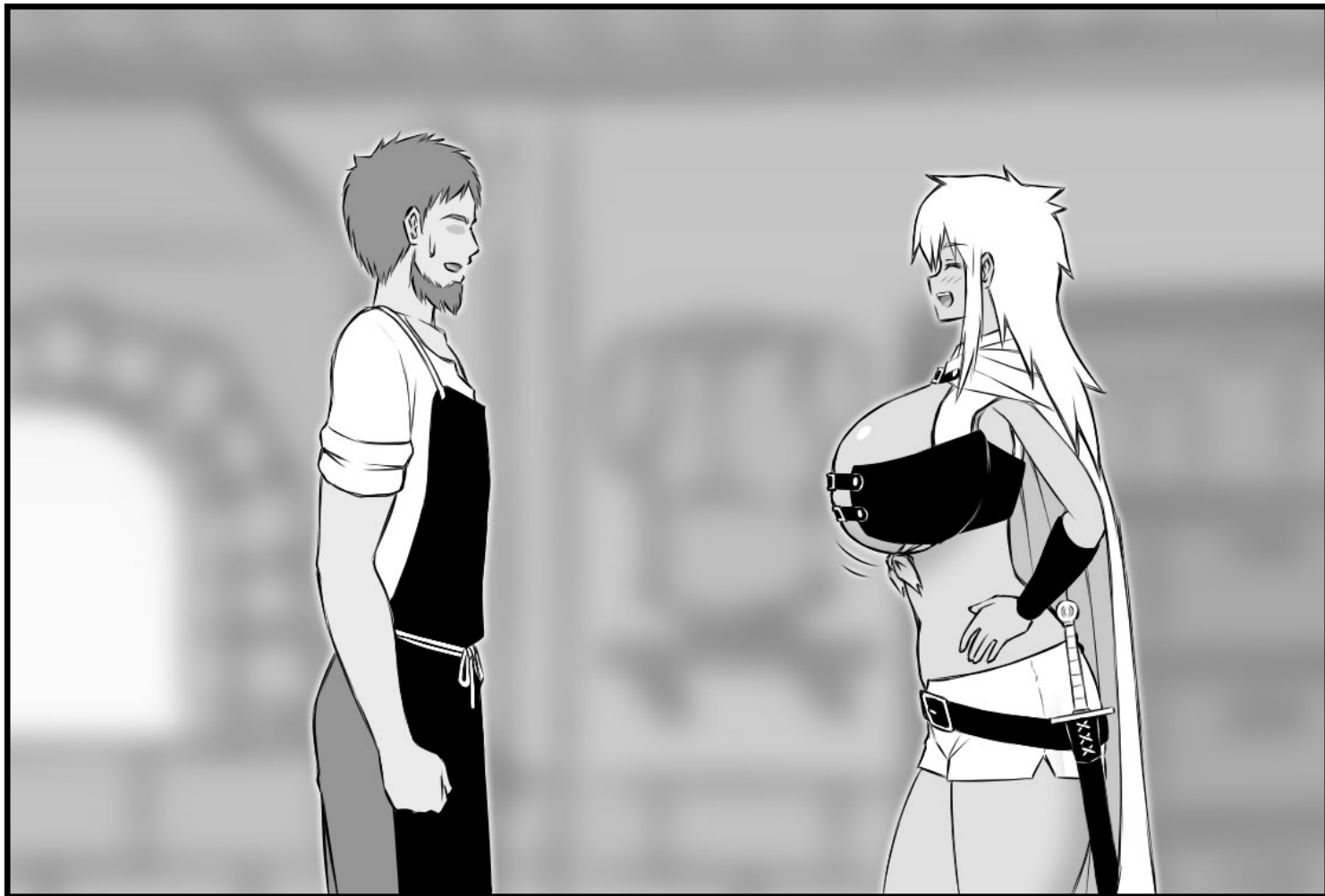
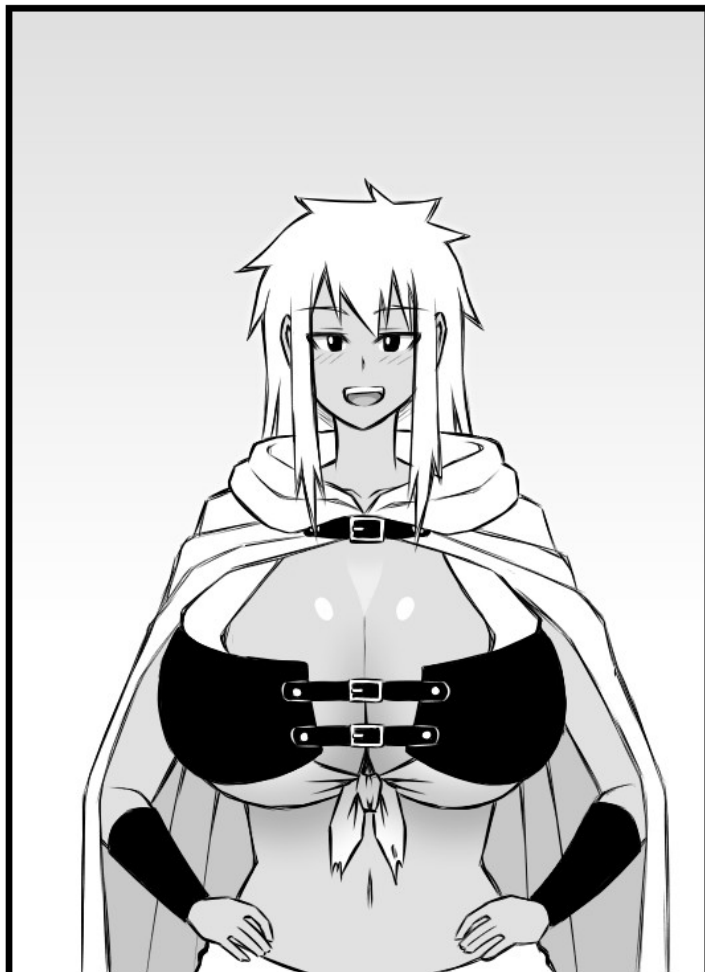


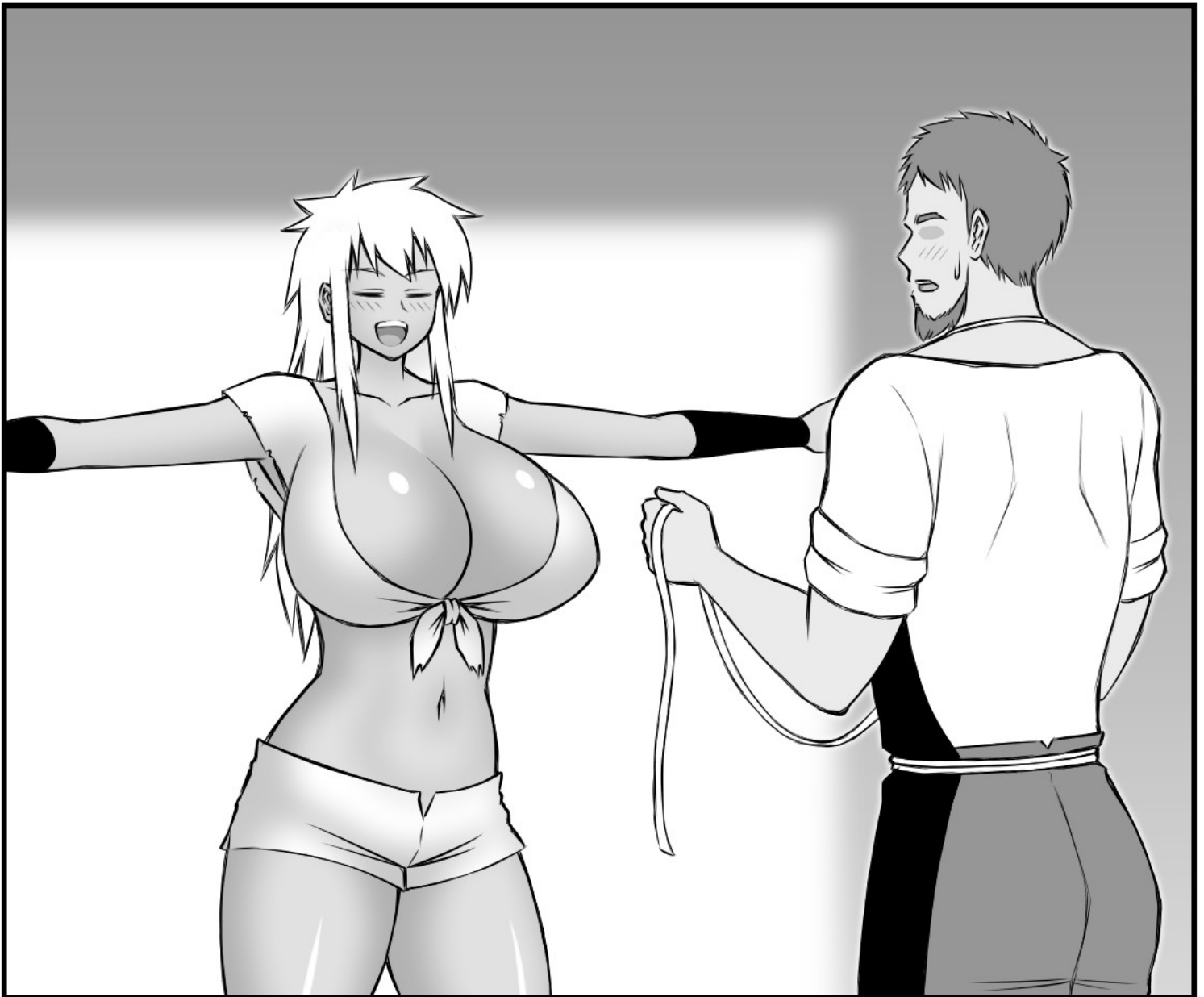
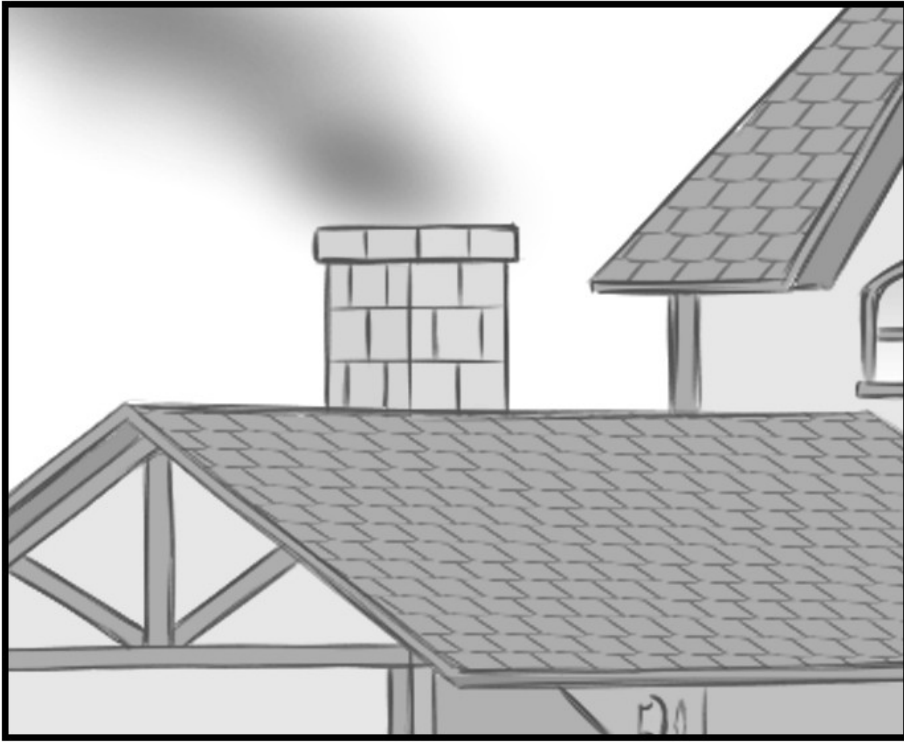


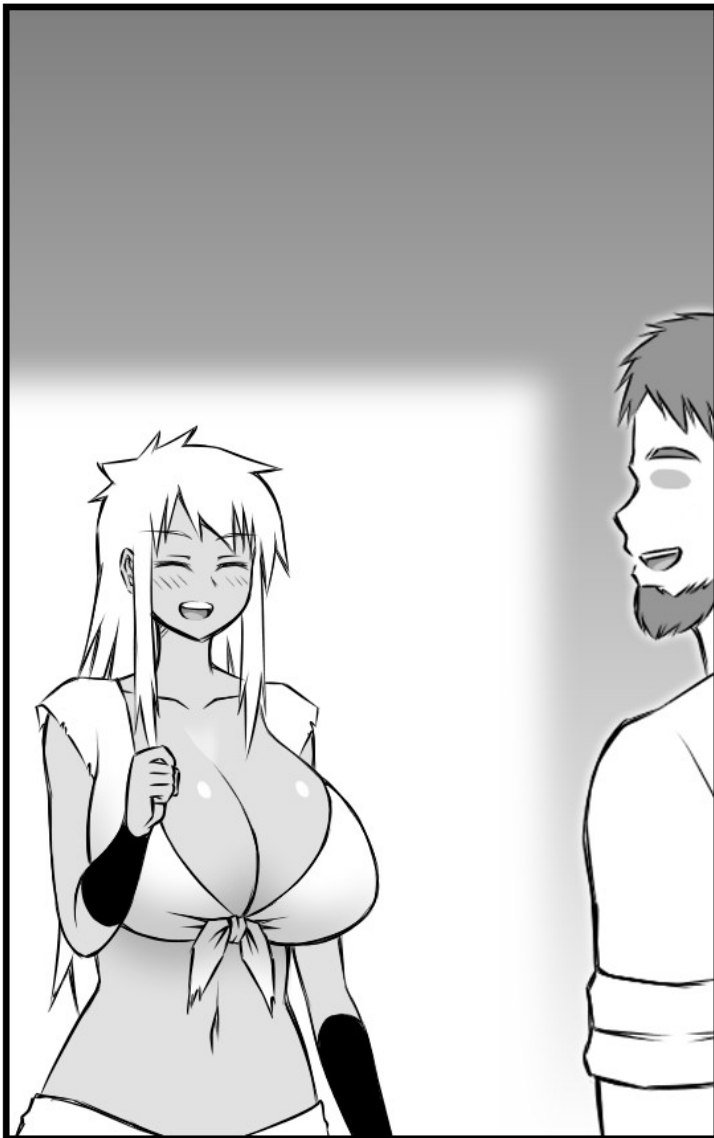
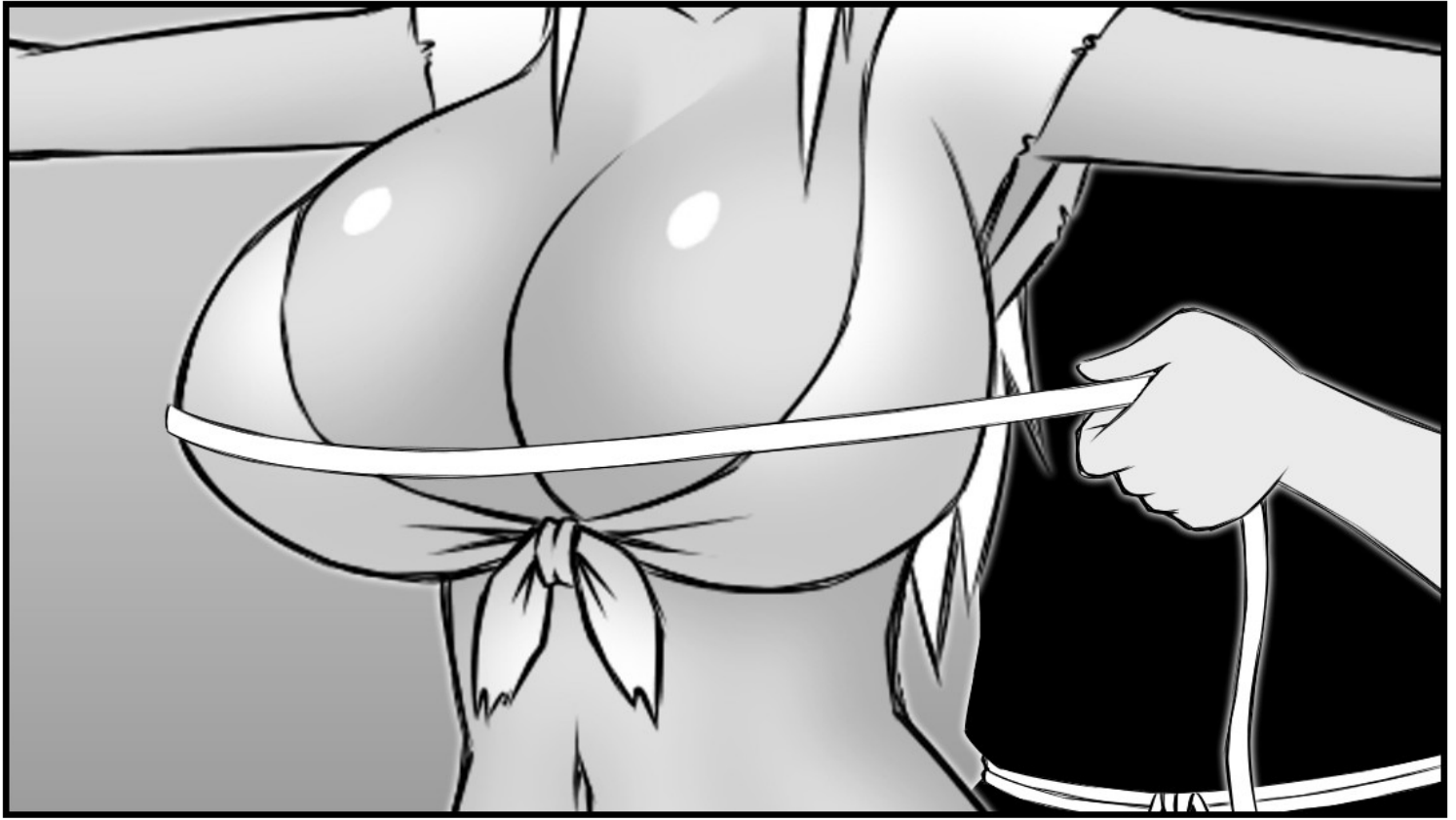


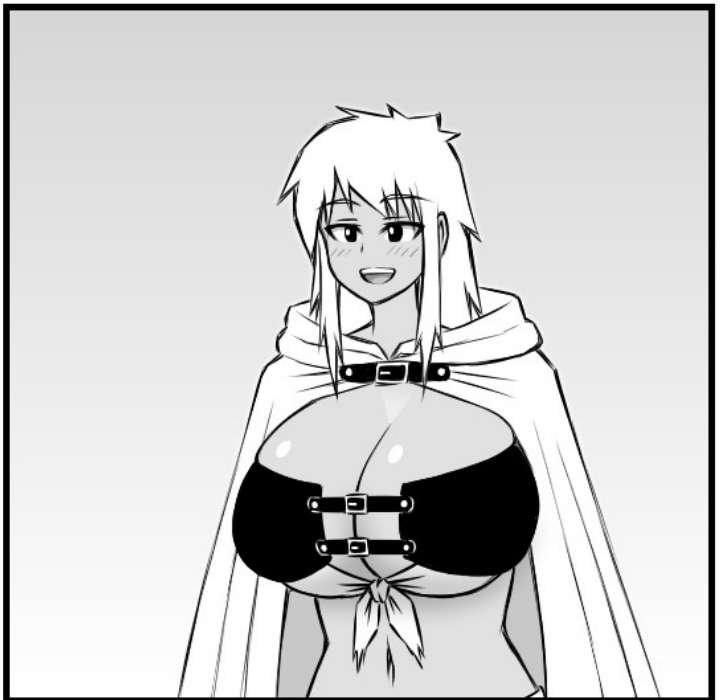
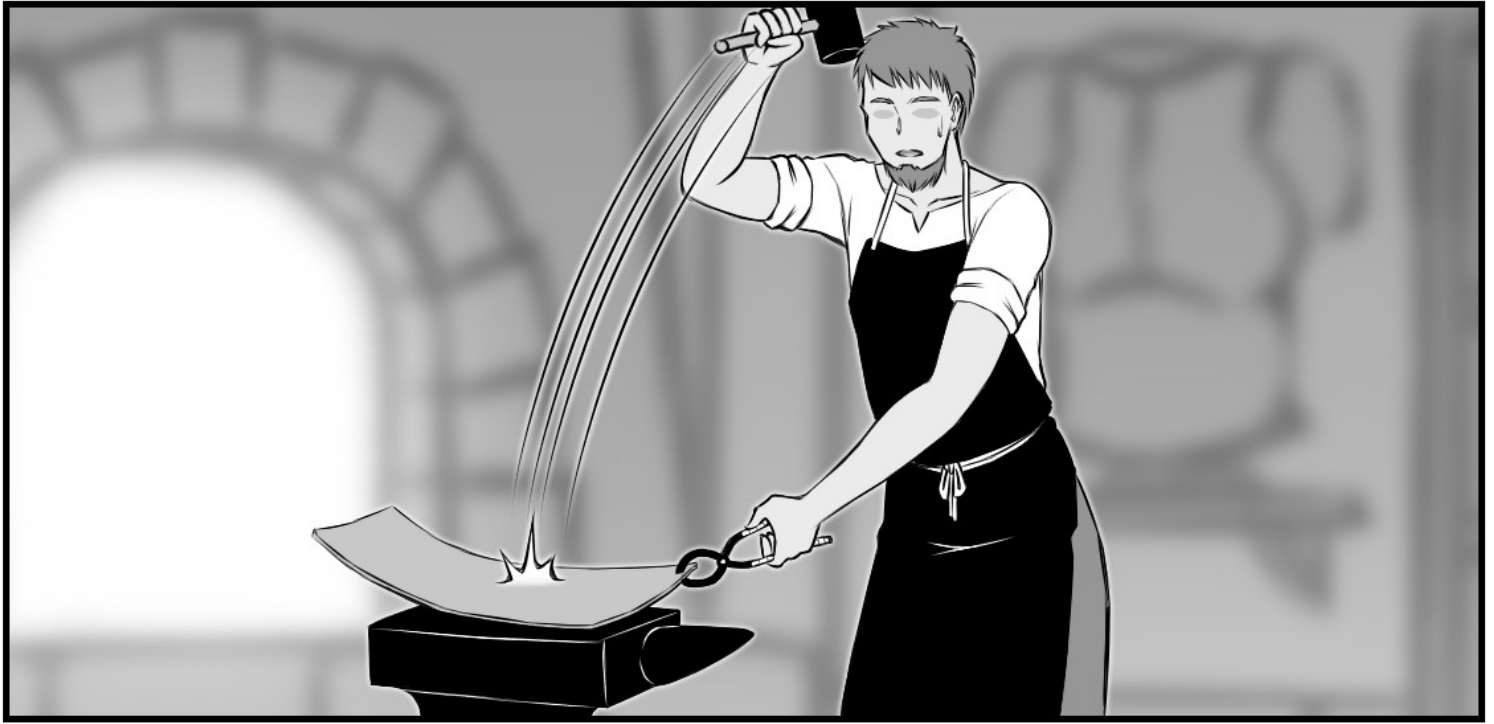


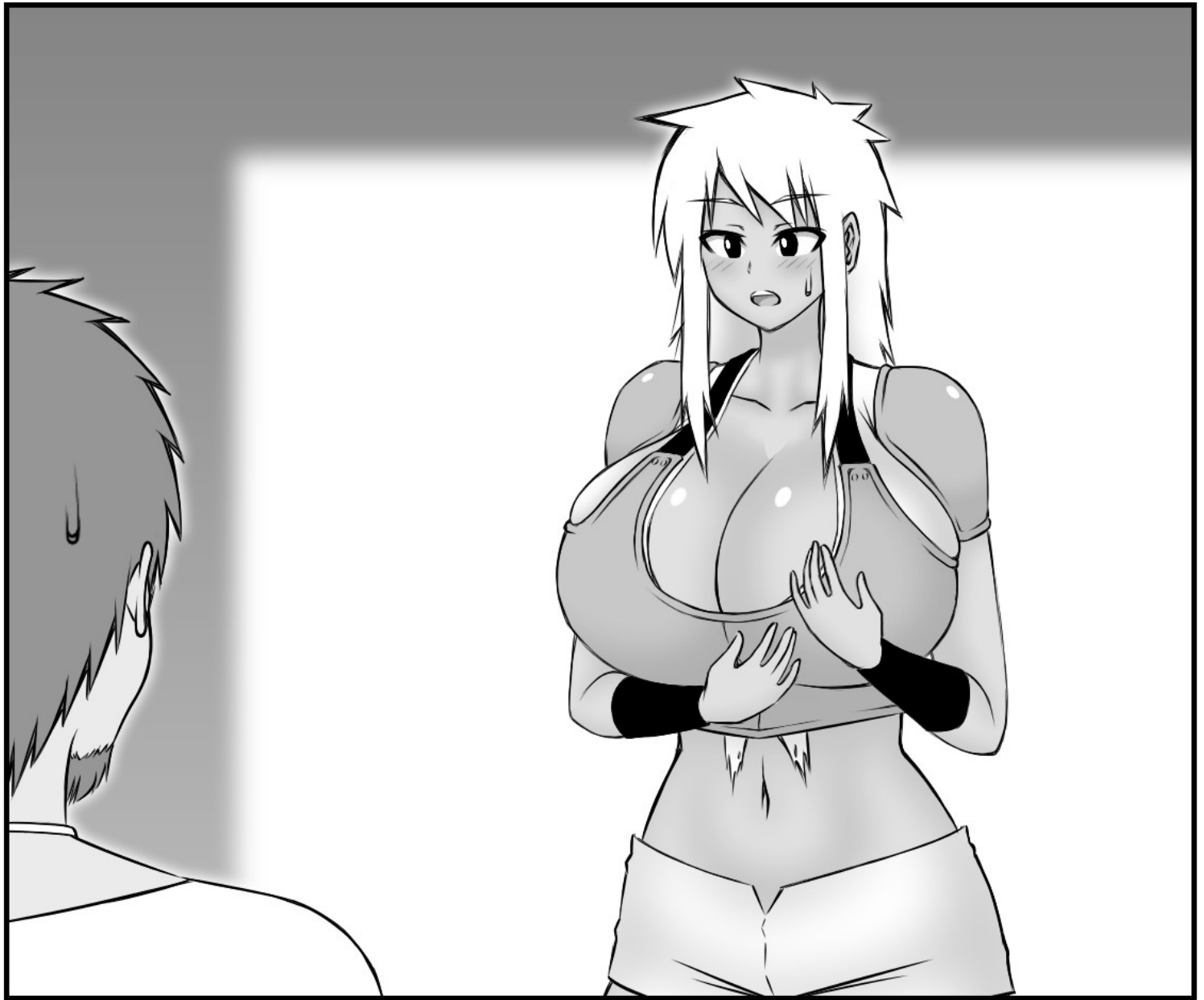








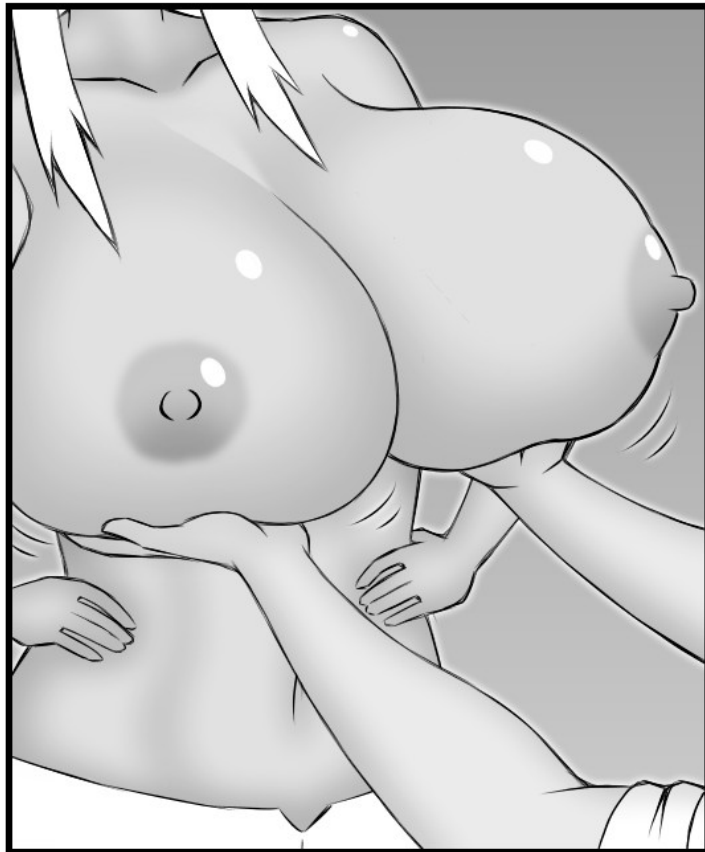


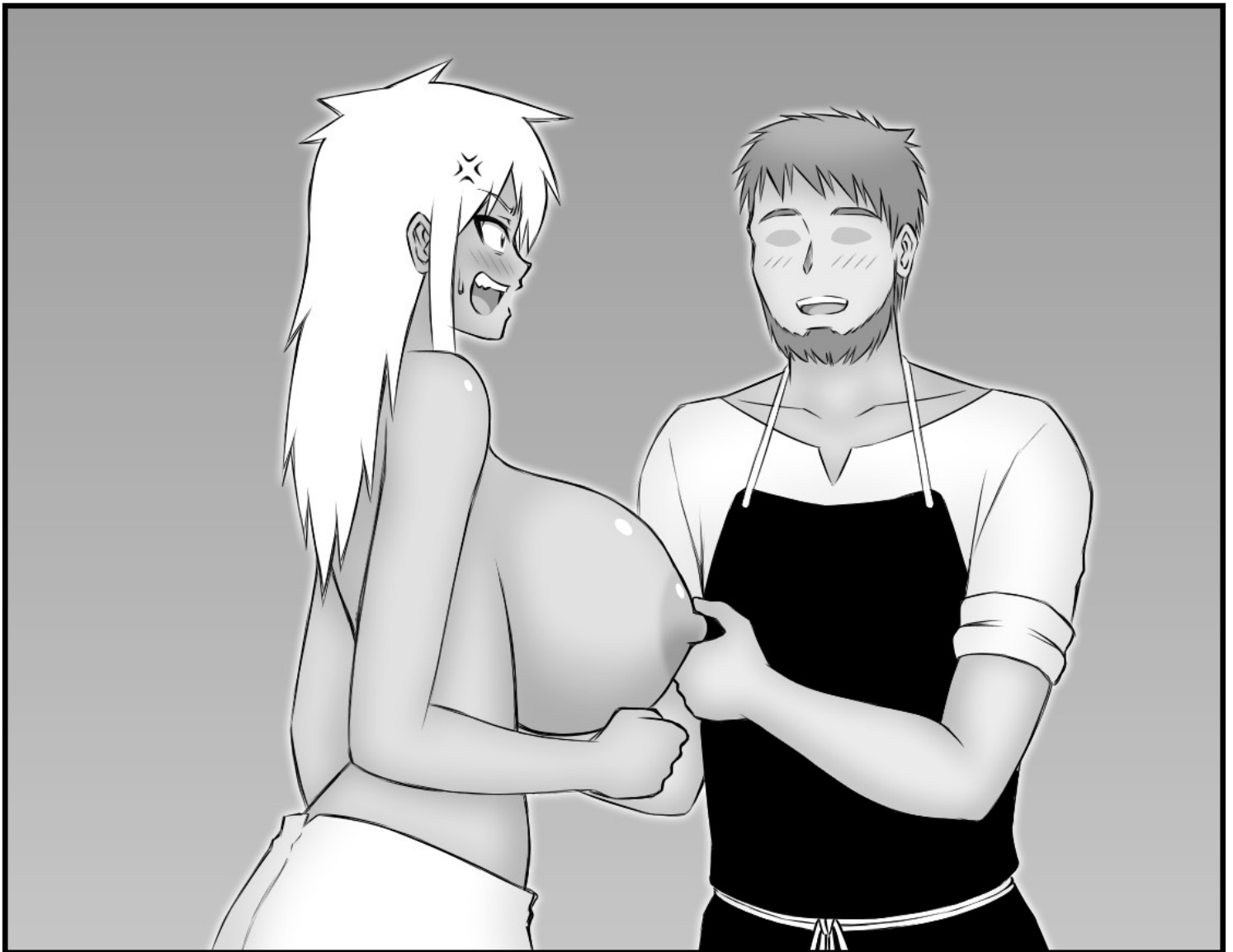
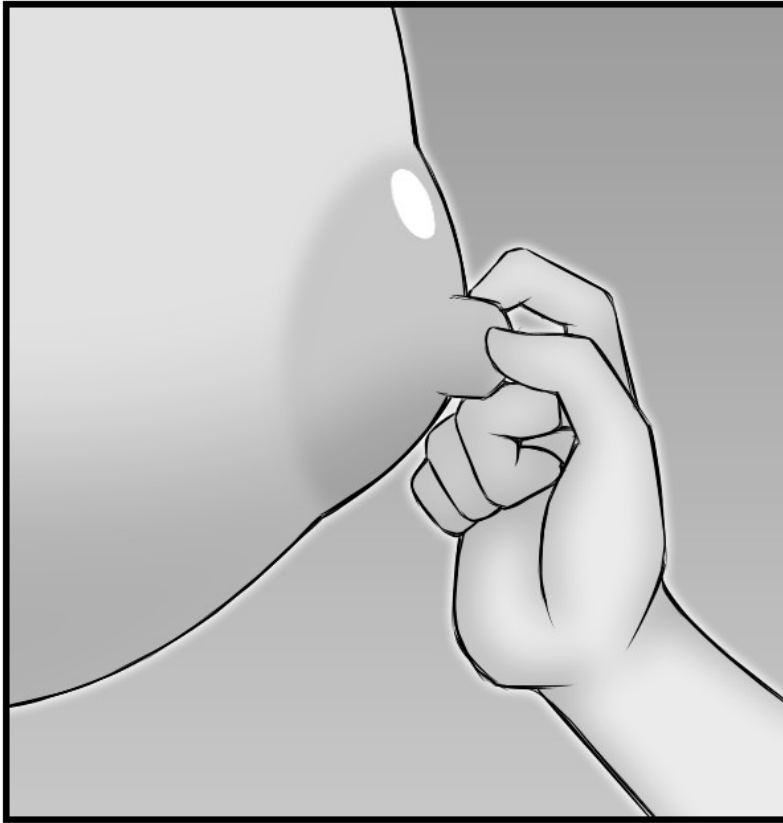


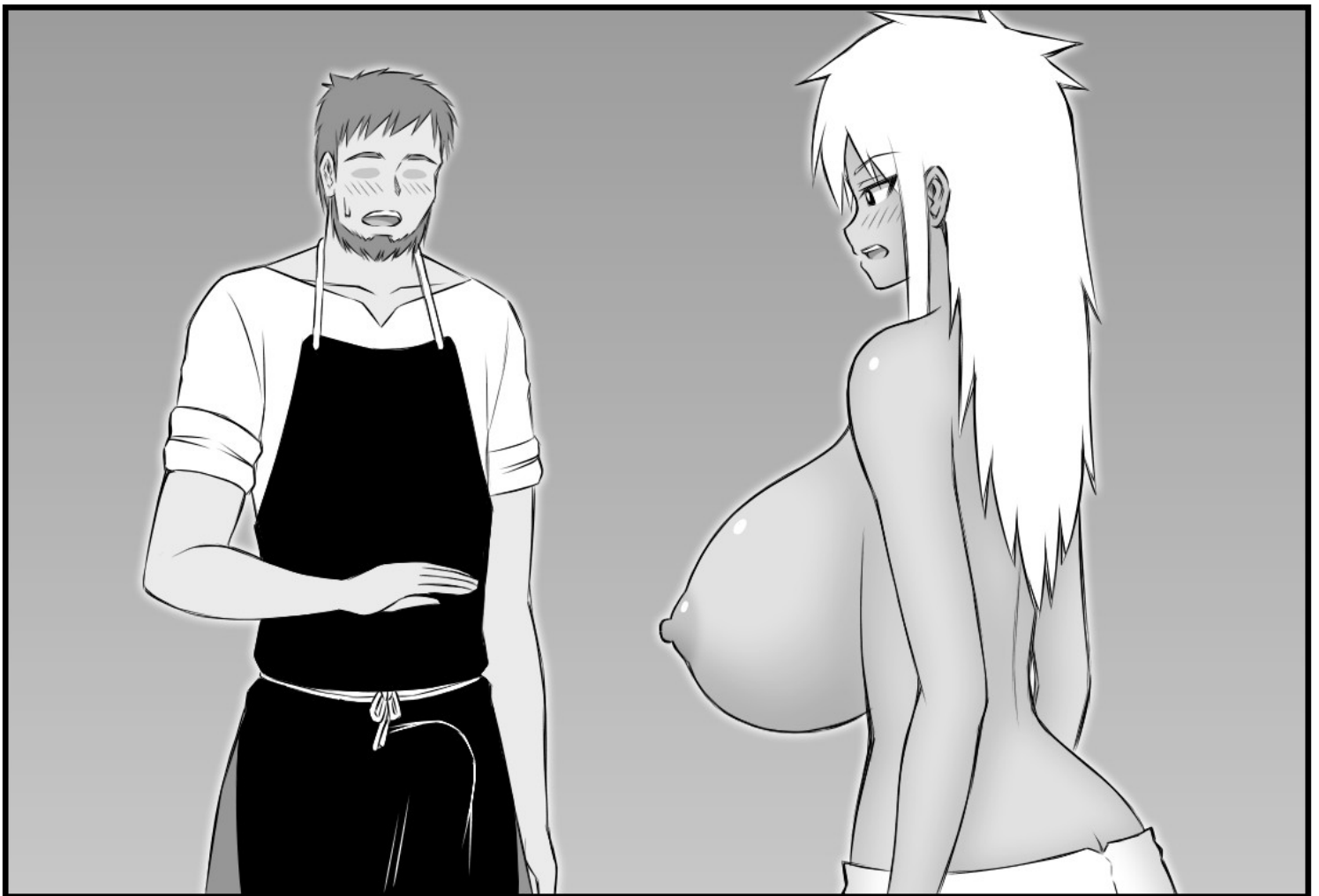


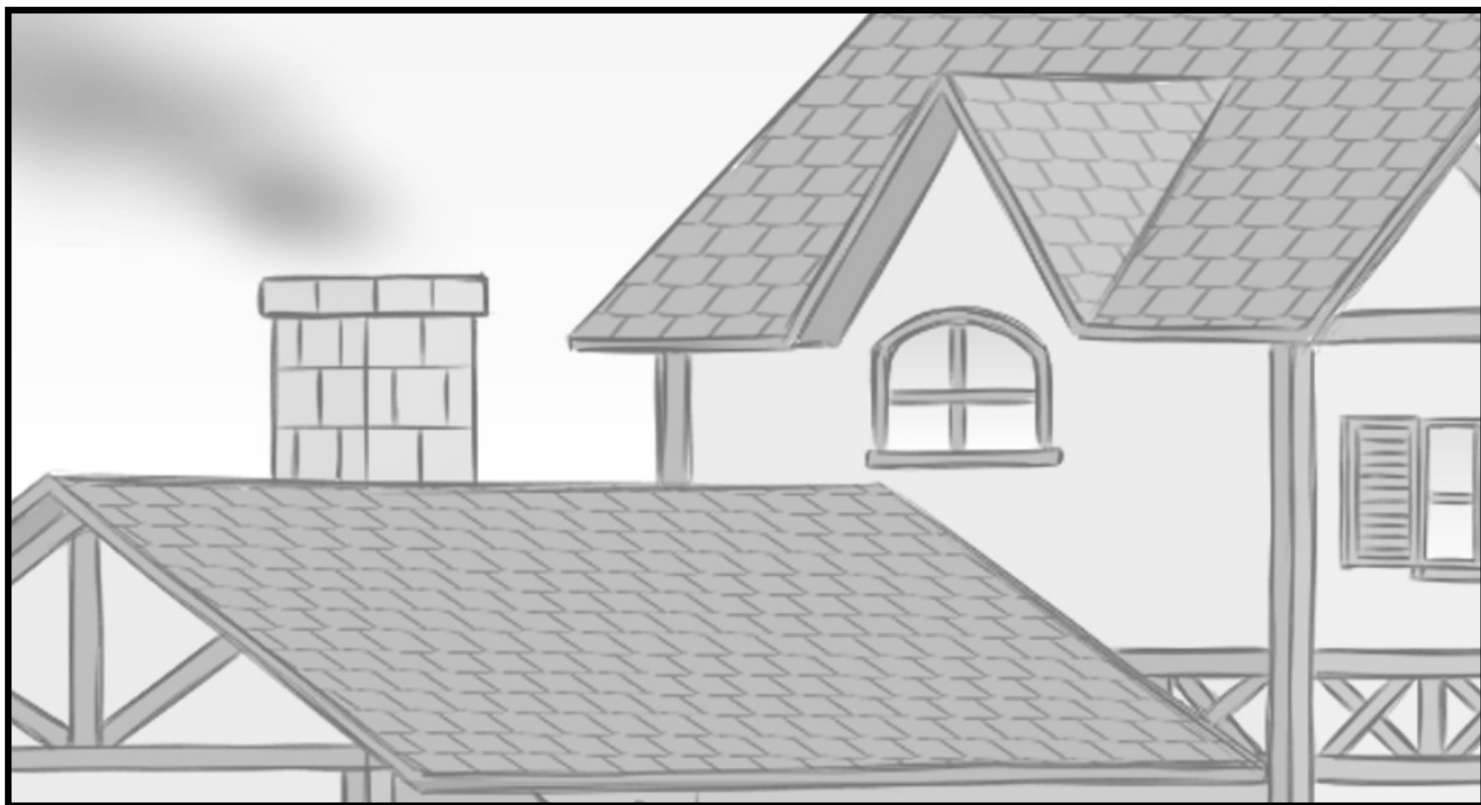
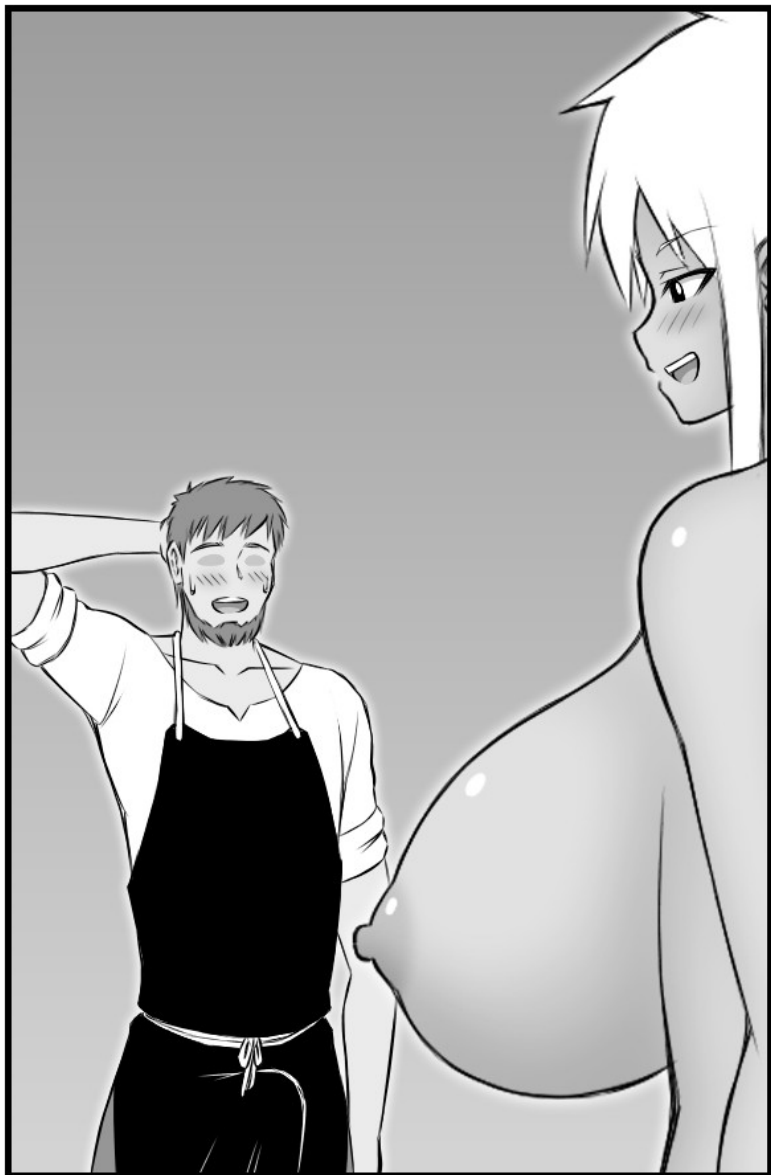




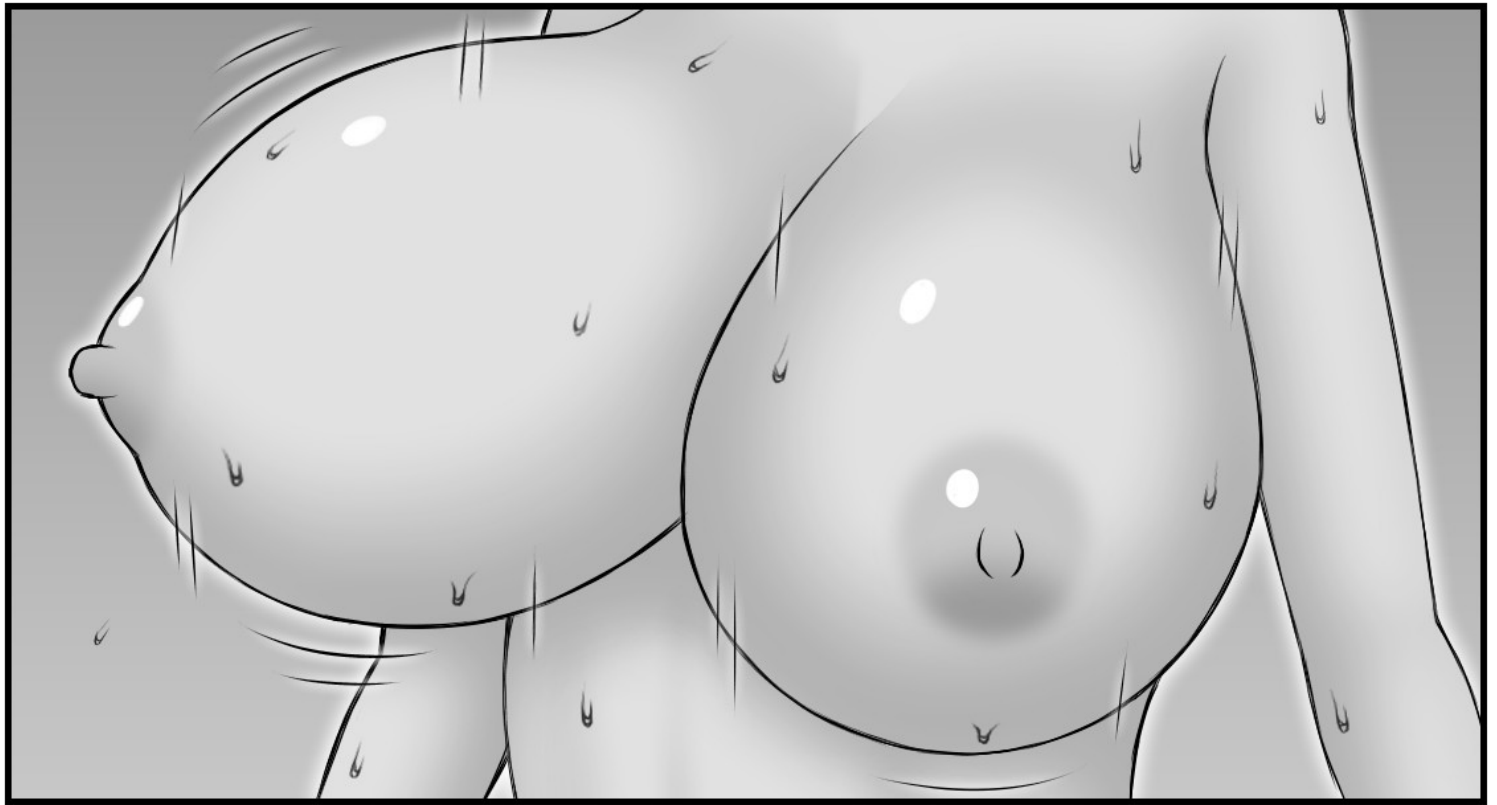


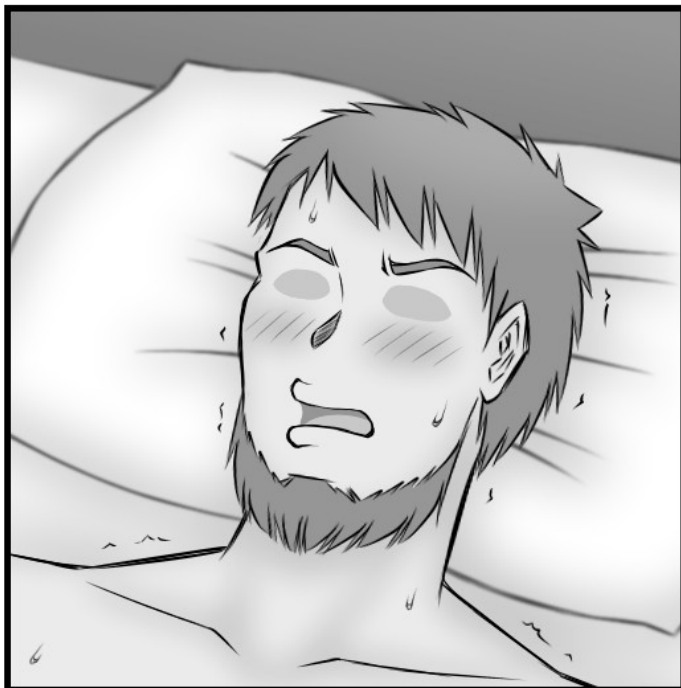






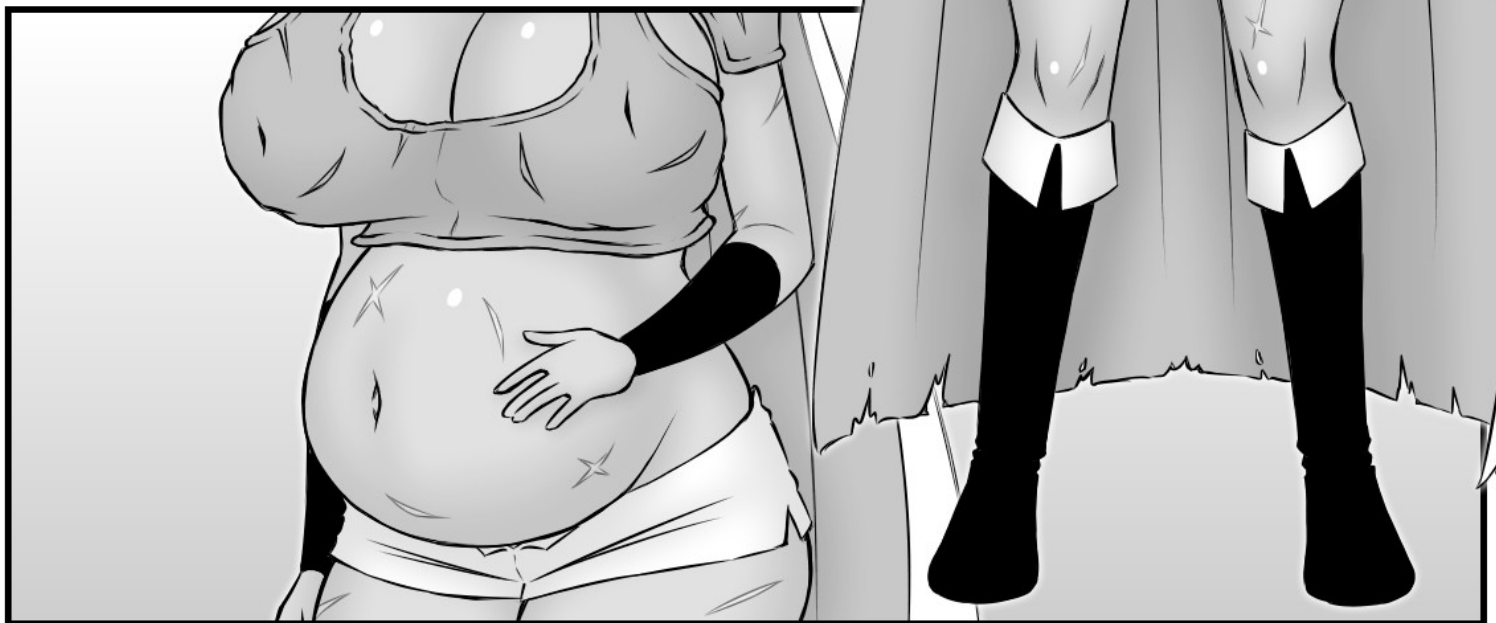
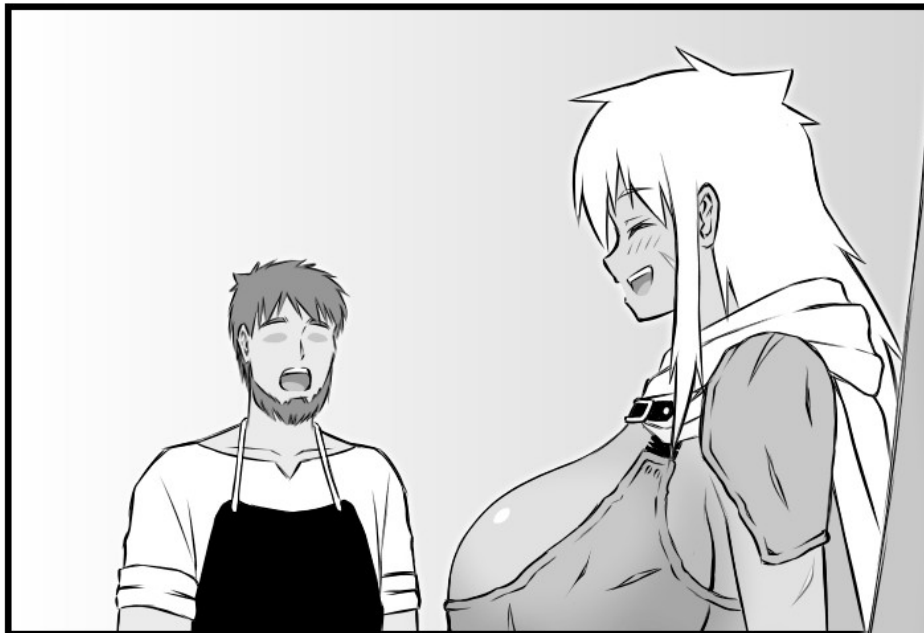
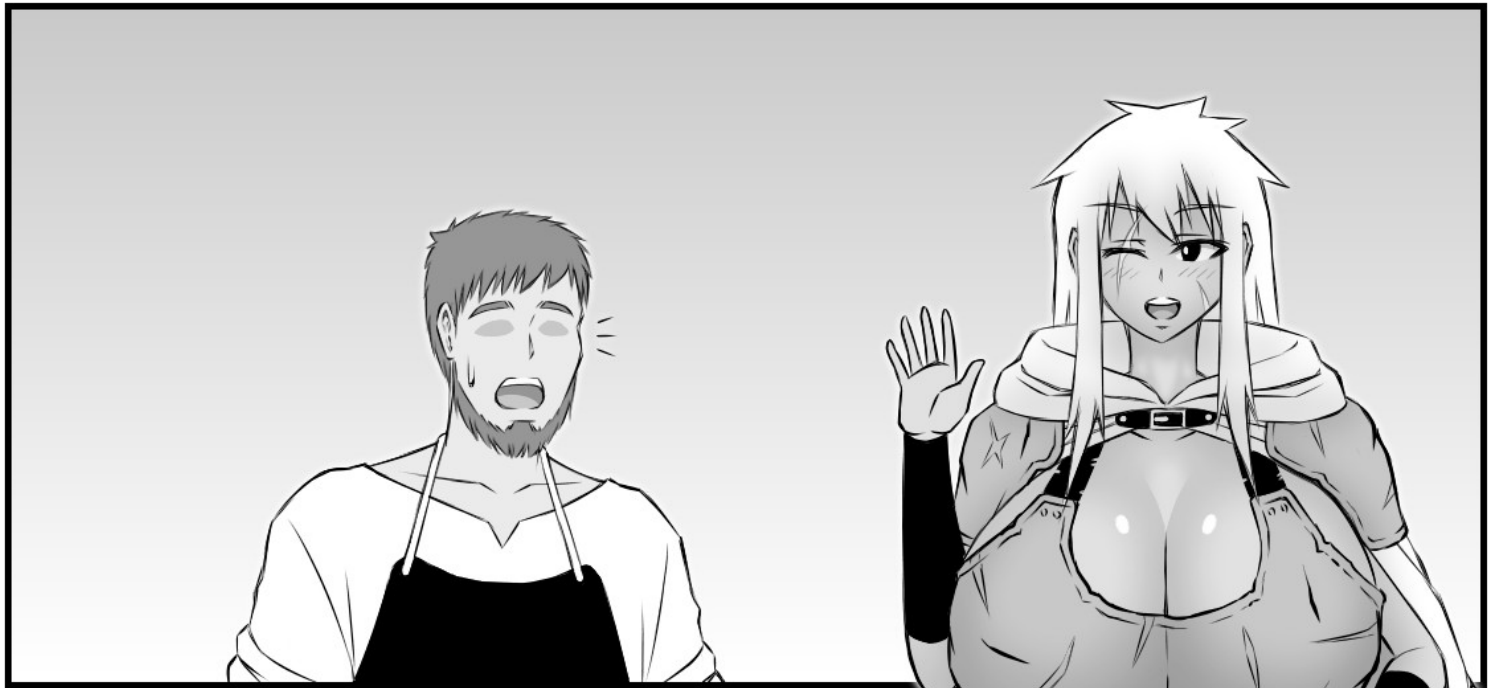


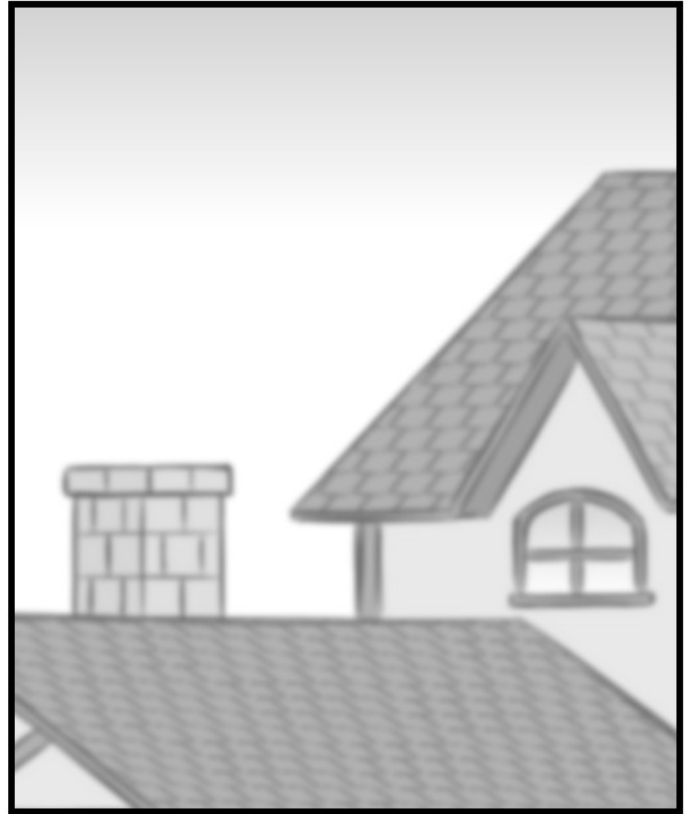




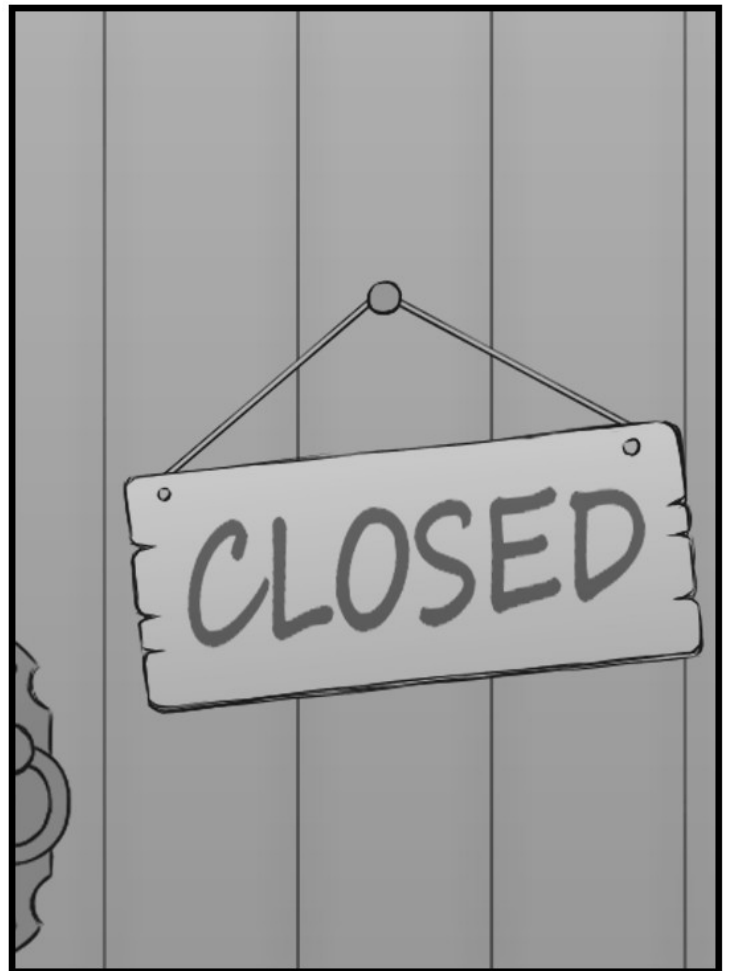


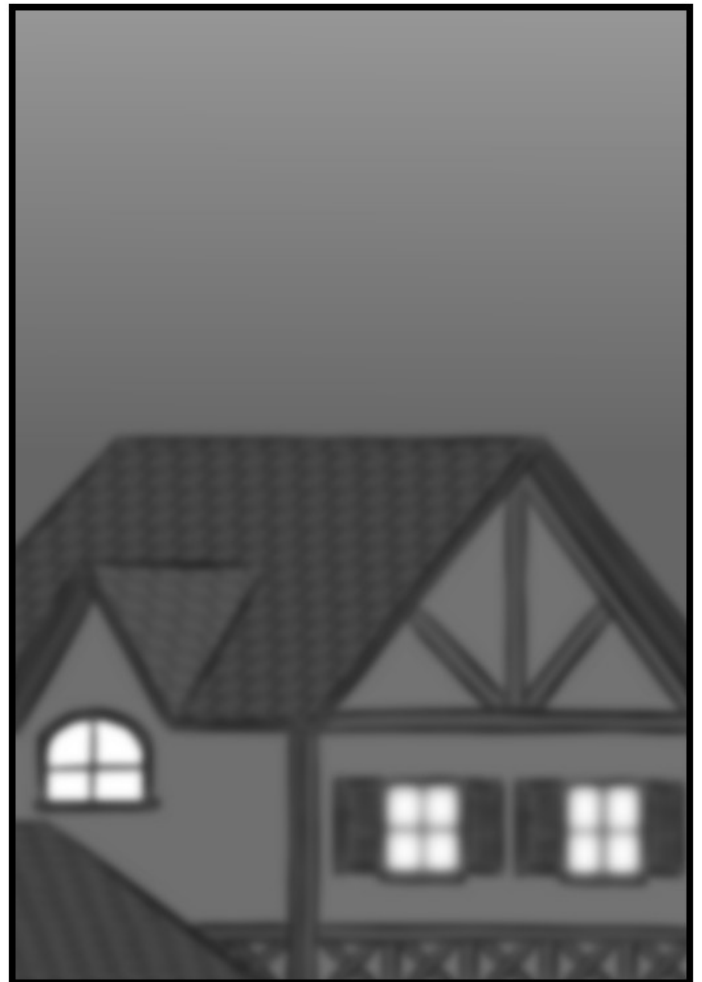


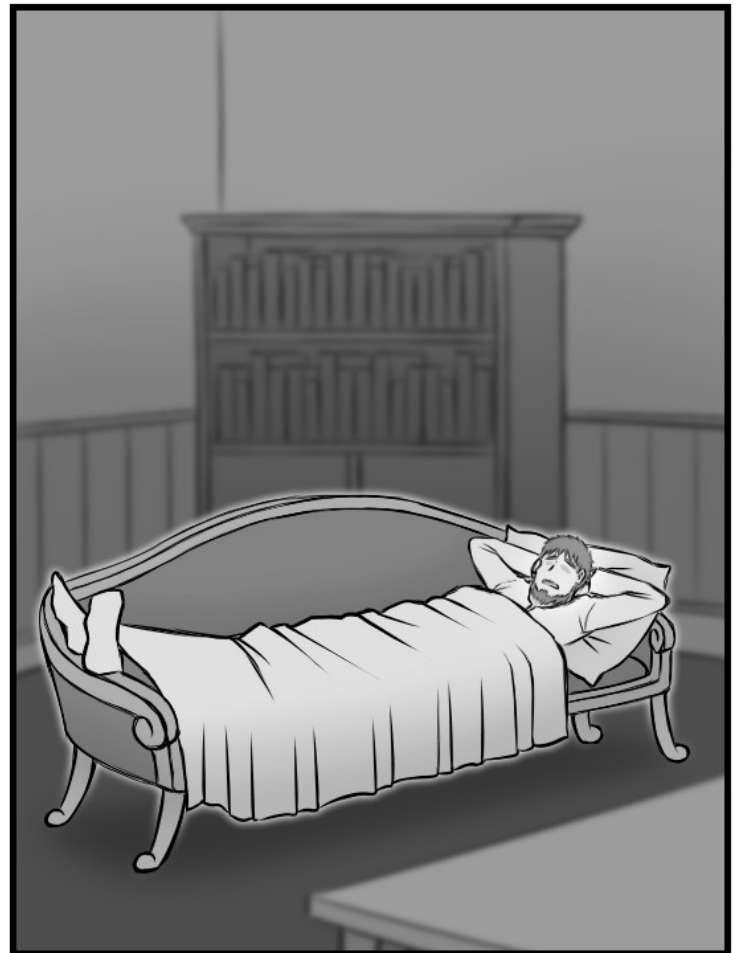


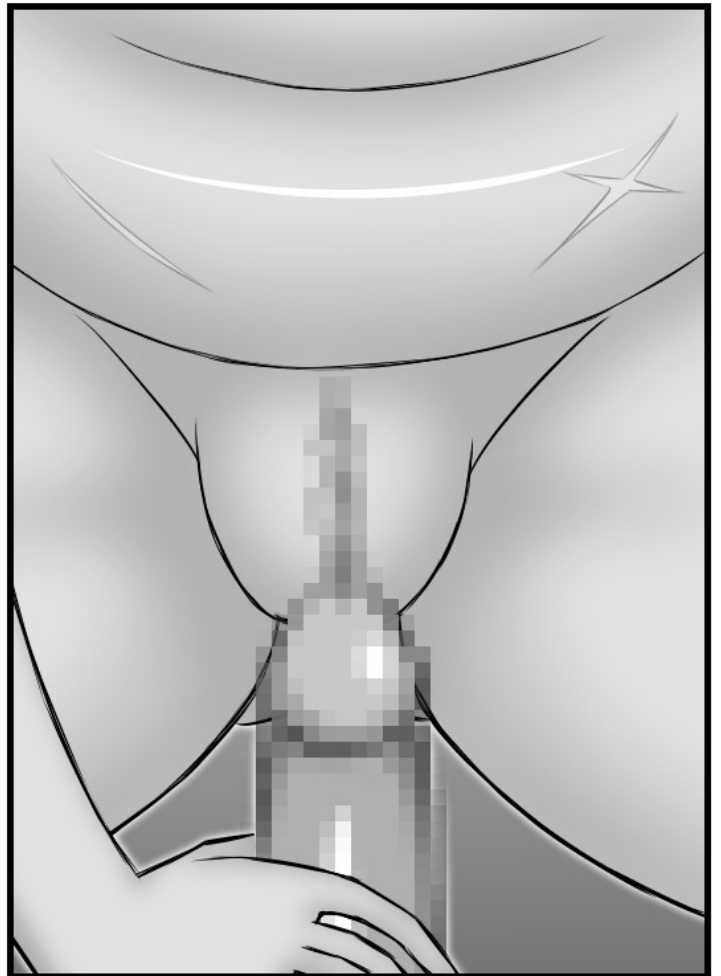
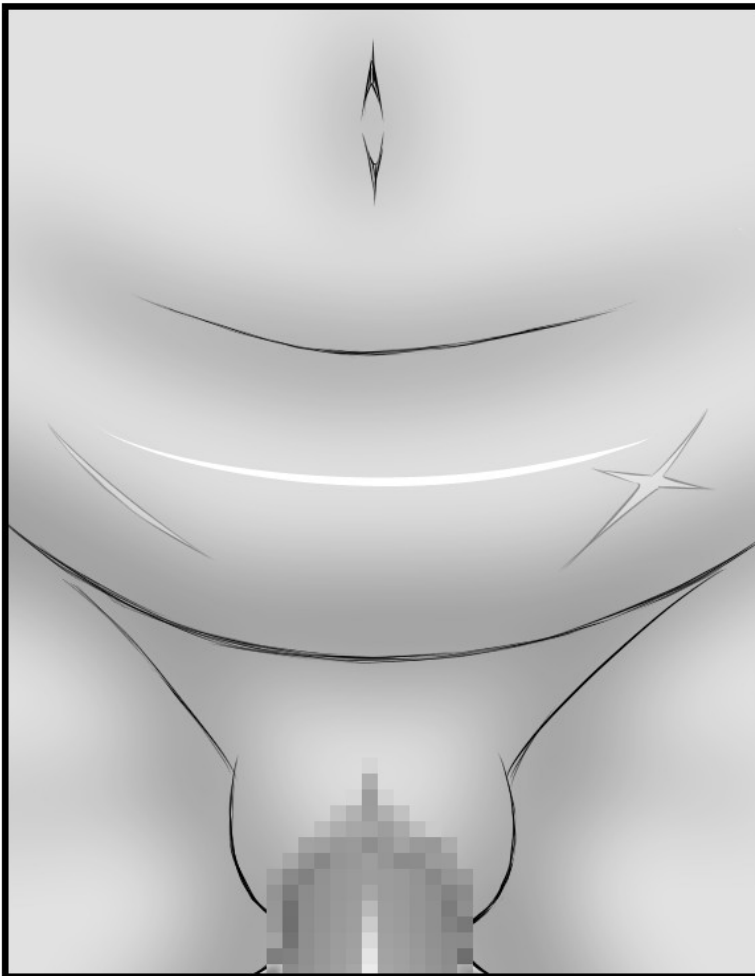






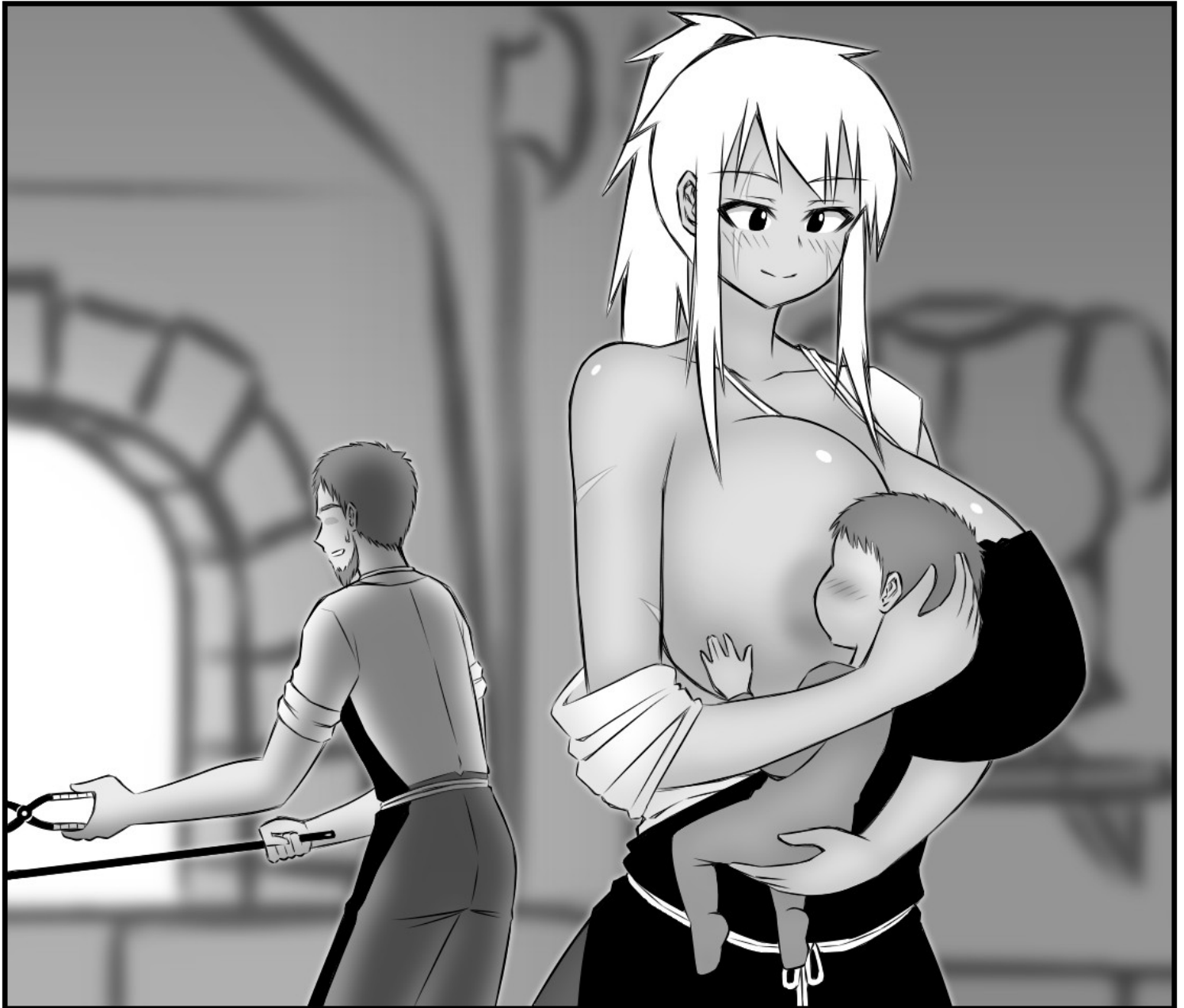


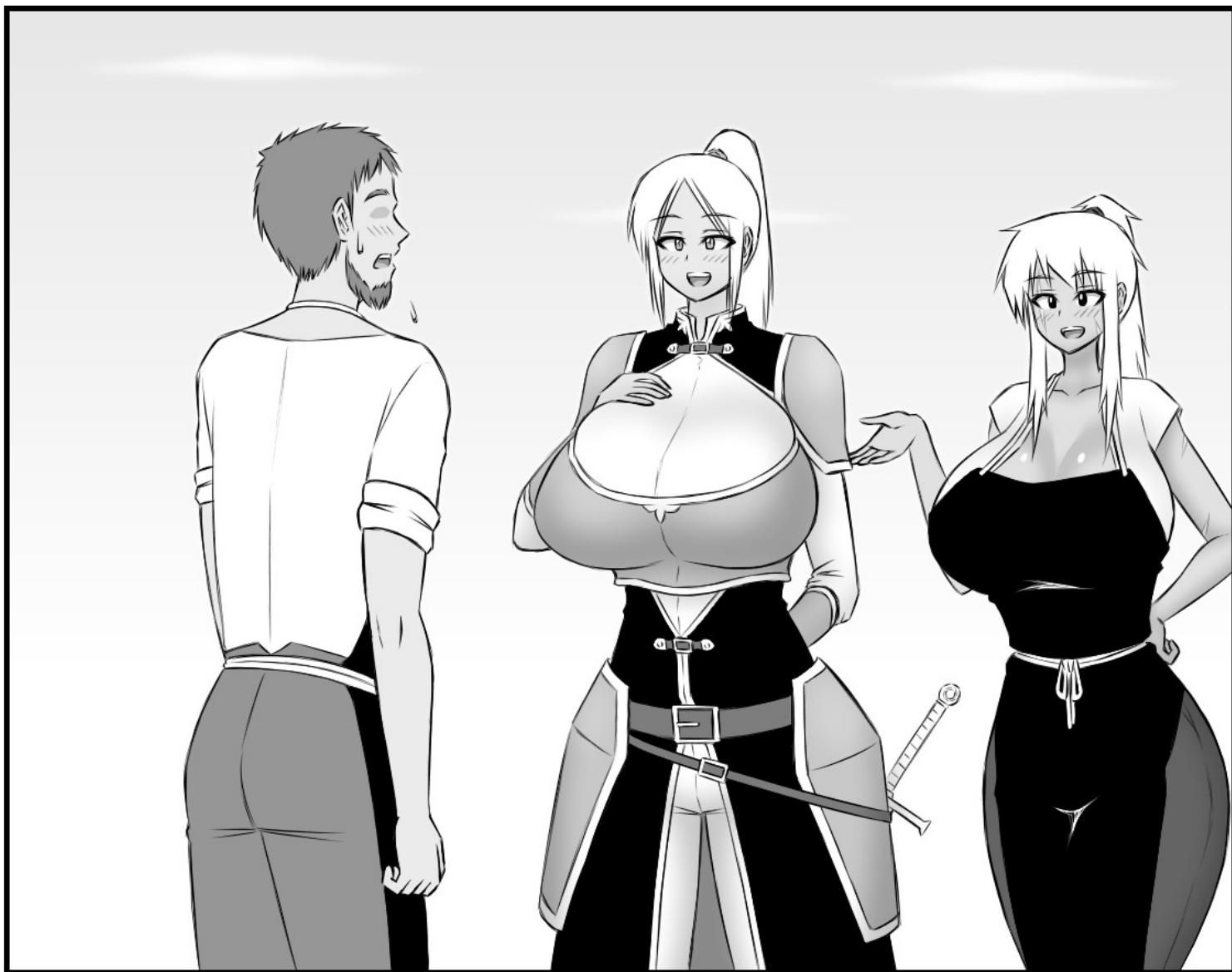


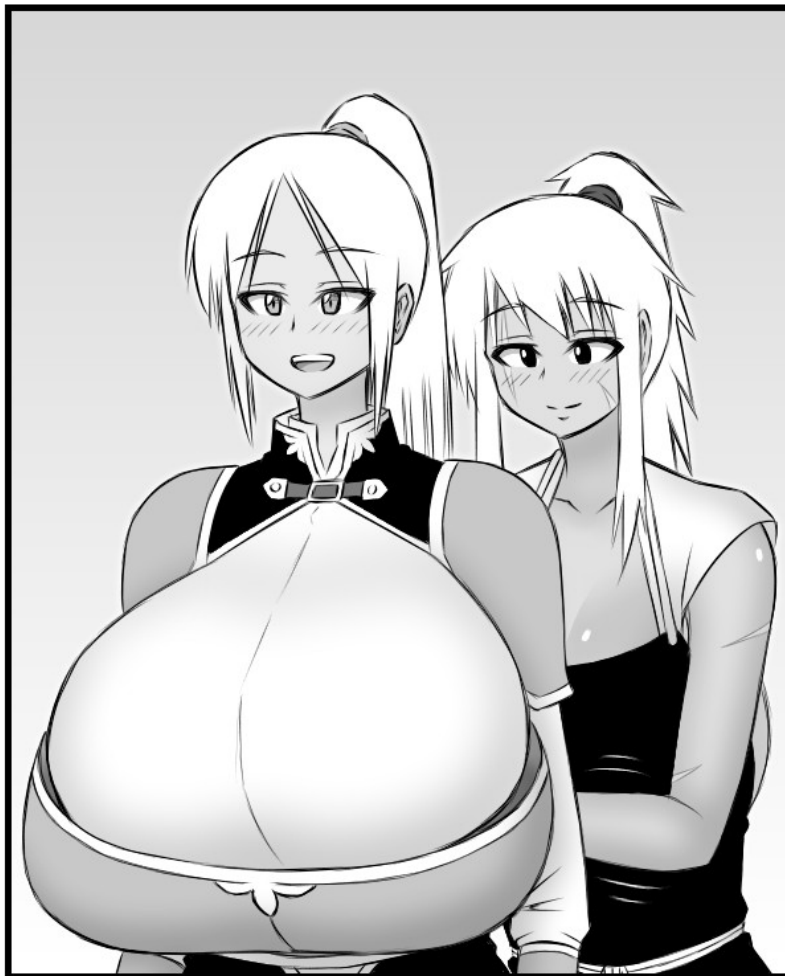
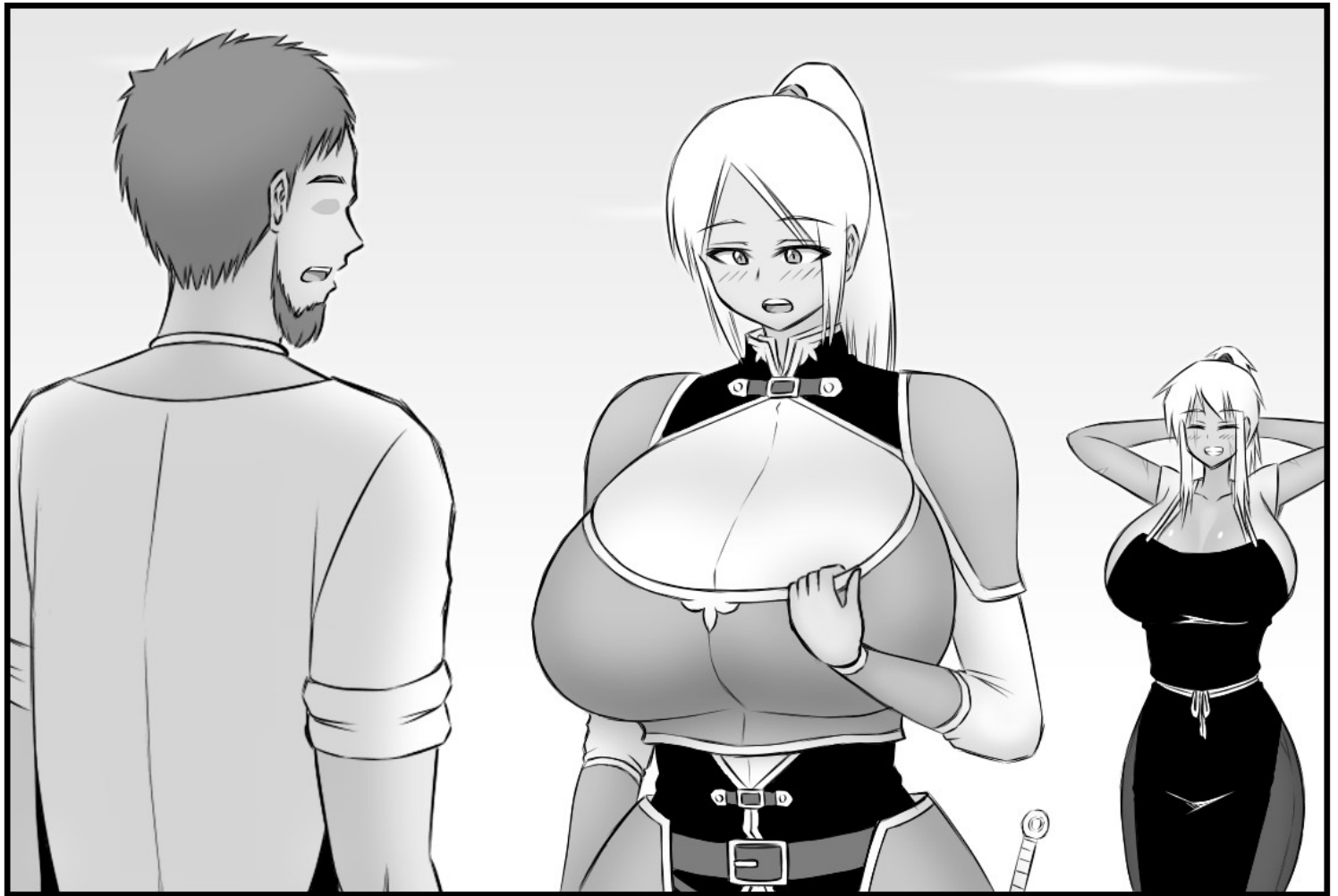


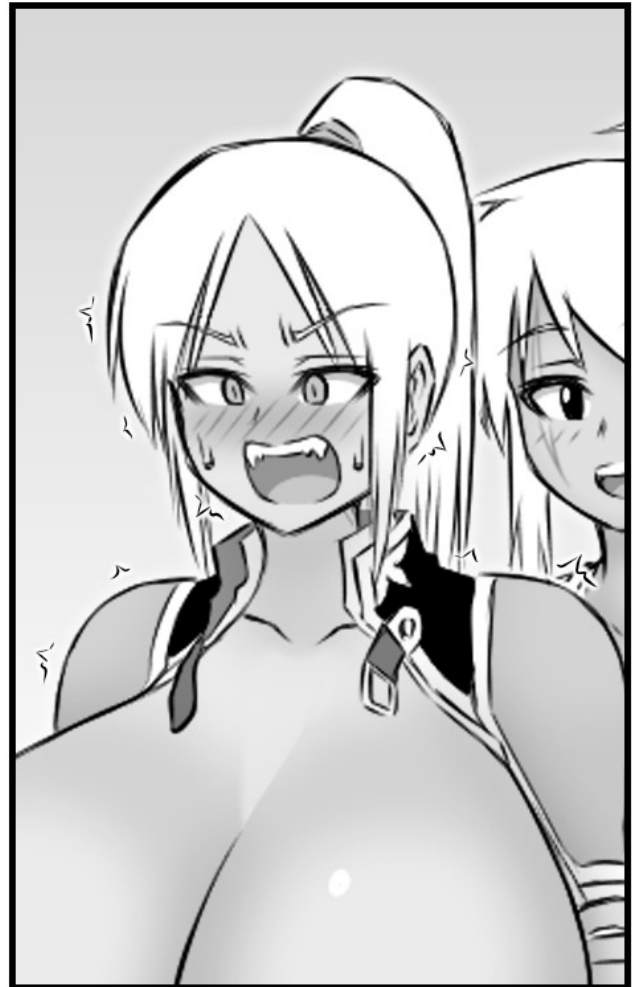
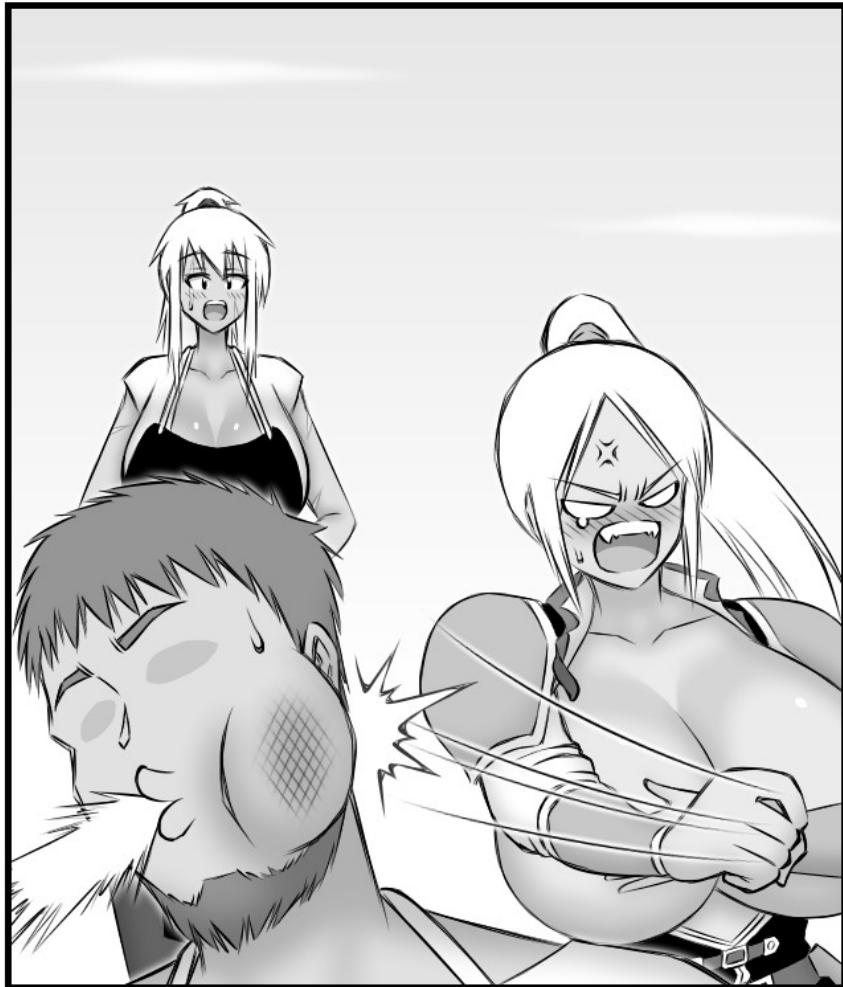


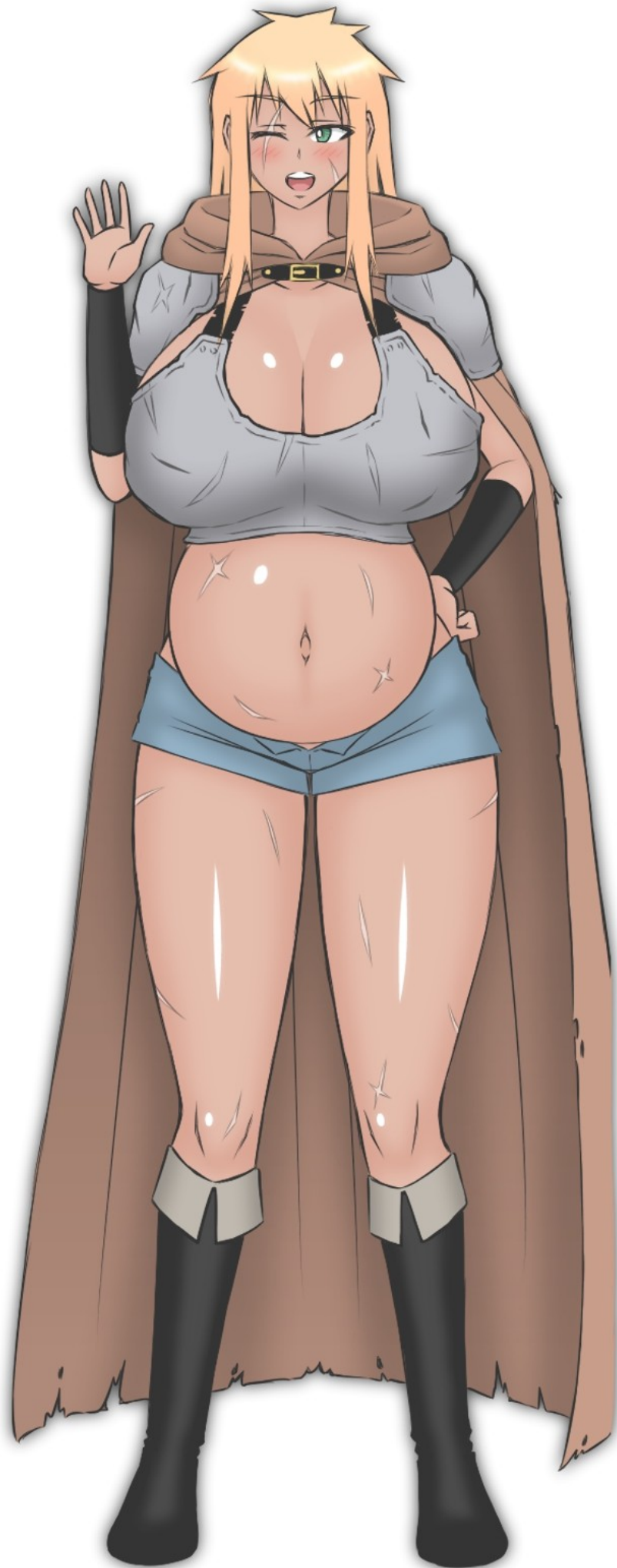












爆乳と胸甲

おっぱい

直接触
感覚
アーマー

いいや
あと一日

ええい！
まどろっこしい！

ふむ

さすがにこのぐらいに
なるとかなり重量が...

なるほどなるほど...

あ！
こういう風にも
なるのかあ！



(マンガ32ページ)